HIM2.90R10

# 2024年4月一介護報酬改定対応版

<対応内容(ひまわり)>

本書では、バージョンアップの主な対応内容について説明します。

#### <目次>

1.	個人台帳 指定を受けた居宅支援事業所の介護予防支援の入力に対応	. 2
2.	予防サービス支援計画表・評価表/利用者基本情報 様式の変更に対応	. 3
З.	療養型通所介護(短期利用型) 新設に対応	. 5
4.	過少サービス減算 単独加算項目への変更に対応	10
5.	サテライト体制未整備減算 単独加算項目への変更に対応	11
6.	高齢者虐待防止措置未実施減算、業務継続計画未策定減算 新設に対応	12
7.	新興感染症等施設療養費 新設に対応	14
8.	短期入所生活介護(連続30日以上の長期利用) 算定の変更に対応	15
9.	定期巡回随時皿 新設に対応	17
10.	送迎減算 新設に対応	21
11.	遠隔死亡診断補助加算 新設に対応	22
12.	看取り連携体制加算 新設に対応	24
13.	居宅介護支援費加減算入力 新設の加算と算定方法に対応	26
14.	居宅介護支援費 介護支援専門員1人あたりの取扱件数の変更に対応	28
15.	介護予防ケアマネジメント費 摘要欄の印字に対応	29
16.	受信データ印刷 原案作成委託料の印刷に対応	30
17.	退院退所情報記録書の入力・印刷に対応	31
18.	外部データ連携 サービス反映の不具合を修正	35

※ 本書には、異なるシステム(サービス種)の画面を用いて説明している箇所があります。 お使いのシステムやサービス種に読み替えてご覧ください。

## 1. 個人台帳 指定を受けた居宅支援事業所の介護予防支援の入力に対応

個人台帳>居宅支援事業所について、居宅介護支援事業所が指定を受けて介護予防支援を行う場合の 入力に対応しました。

指定を受けた居宅介護支援事業所の介護予防支援を利用する利用者については、 「介護/予防・総合事業」から「予防・総合事業(介護予防支援事業所)」を選択して登録してください。

《 居宅支援事業所 》 ※ この情報は他のシステムと共有しています							
本人情報							
家族情報	□ 1 予防(5r) 店宅介護支援争業所びまわり 1234567880 R 67 47 T~ ■ 訂正(R)						
利用料	御 肖『赤(□)						
<ul> <li>契約情報</li> <li>事業所契約履歴</li> <li>居宅ルプト履歴</li> <li>利用者契約額履歴</li> <li>介護保険</li> </ul>	居宅介護支援事業所/地域包括支援センター(介護予防支援事業所)     →       介護/予防・総合事業(介護予防支援事業所)     →       総合事業:     予防・総合事業(介護予防支援事業所)       事業所番号:     予防・総合事業(介護予防支援事業所)       予防・総合事業(小護予防支援事業所)     →       事業所番号:     予防・総合事業(介護予防支援事業所)       予防・総合事業(介護予防支援事業所)     →       予防・総合事業(介護予防支援事業所)     →						
介護保険証 居宅支援事業所 負担割合証 社福軽減確認証	期間: 今和 ▼ <sup>6</sup> 年 <sup>4</sup> 月 <sup>1</sup> 日 届出年月日: 令和 ▼ <sup>6</sup> 年 <sup>7</sup> 月 <sup>6</sup> 日 さざいては、「予防・総合事業(介護予防支援事業所)」 を選択してください。						

国人台帳>居宅支	を援事業所の上部の表の「ᄼ	↑/予」欄には	は、以下のように表示さ	れます。
「予防·総合事業	(地域包括支援センター)」を	産選択した場合	5	
No.介子 1予防(地)	事業所名 すずらん地域包括支援センター 「予防(地)」と表示され	● 9876543210 れます。	│有効期間 R 6/ 4/ 1~	委託   ○
「予防・総合事業	(介護予防支援事業所)」を	選択した場合		
No.介子 1予防(介)	事業所名 国宅介護支援事業所ひまわり 「予防(介)」と表示され	事業所番号  1234567890 れます。	│有効期間 R 6/ 4/ 1~	_ 委託

#### 2. 予防サービス支援計画表・評価表/利用者基本情報 様式の変更に対応

居宅介護支援事業所が指定を受けて介護予防支援を行えるようになったことにともない、以下の様式 変更に対応しました。

・「予防サービス支援計画表」(2ページ目)について、様式の一部変更に対応しました。 (注釈を追記しました。)



・「予防サービス支援評価表」について、様式の一部変更に対応しました。 (「介護予防支援事業者」を追記し、入力画面のボタン名を変更しました。)

利用半々 りまた	11 10 7 84	介護予	防支援・	介護予防ケアマネ	ジメント サービス		作成年月日 評価日	令和 6年 4月 1日 令和 6年 4月 1日
<u>利用者名 ひょわ</u> 目標	り 和子 「殿 評価期間	目標達成状況	目標 達成/未達成	目標達成しない原因 (本人・家族の意見)	目標達成しない原因 (計画作成者の評価)	計画作成者広そ	今後の方針	
	$\smile$	$\sim$		$\sim$	$\sim$	$\checkmark$	$\sim$	$\sim$
		$\sim$		r t	介護予防支持 センター意見	<sub>爰</sub> 事業者・ し」に変更	地域包打 しました	活支援 :。
総合的な方針				介護予防支援事業者 · :	地域包括支援センター意	見 見		
						□ ブラン継続 □ ブラン変更 □ 終了 □	<ul> <li>□ 介護給付</li> <li>□ 予防給付</li> <li>□ 介護予防・生</li> <li>□ 一般介護予防:</li> <li>□ 終了</li> </ul>	<ul> <li>□ 二次予防事業</li> <li>□ 一次予防事業</li> <li>活支援サービス事業</li> <li>事業</li> </ul>

評価日: 令和 🔻 6 年 4 月 1 日	6 作成年月日: 令和 🕶 6 年 4 月 1 日	計画作成者氏名
	目標達成状況   達成/未達成   目標達成しない原因 (本	:人・・・   目標達成しない原因(計画・・・   今後の方針
<		>
	期間 目標達成状況 (本人·家族の意思) (社画の ボタン名を「か 意見」に変更 ) (注意見)	<sup>3</sup> <sup>★</sup> 広≭∩頭/(4) 今後の方針 介護予防支援事業者等 しました。
< 【 総合的な方針 】	【介護予防支援事業者等意見】	→     →

# ・「利用者基本情報」について、様式の一部変更に対応しました。

(新しい同意文に対応しました。)



#### ワンポイント

新しい同意文を反映するには、同意文の初期化が必要です。 ※初期化を行うと、過去の利用者基本情報の同意文も変更されます。

#### く手順>

(1)利用者基本情報の入力画面を開き、左上の「設定」をクリックし、「同意欄設定」を開きます。



(2)「初期化」ボタンをクリックします。表示されるメッセージの内容を確認し、「はい」をクリックします。



#### 3.療養型通所介護(短期利用型) 新設に対応

地域密着型通所介護(療養通所介護)について、短期利用型の入力に対応しました。 短期利用の請求を行う場合は、以下の手順を行ってください。

#### <社会資源設定>

(1)「設定」をクリックし、「社会資源設定」を開きます。

① 介護 (1) 分譲 (1) 分譲 (1) 分割 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	予防 アブラン管理 請求	で管理 リスト・帳	票 設定
		機能説明	①「設定」を
社会資源設定		システムの基本とな	<sup>なるア</sup> クリックします。
法人設定			
事例文設定	②「社会資源設」 クリックしま	定」を ます。	

(2) 社会資源設定で検索を行います。該当の事業所を選択し、「訂正」をクリックします。(事業所を新しく登録する場合は、「新規」をクリックします。)

検索条件  該当事業所	
事業所番号:	<b>3</b> 検索(S)
名称: あさがおデイサービスセンター	
サービス種: 78 地域密着型通所介護	①「社会資源設定」で           検索を行います。

検索条件該当事業所					
該当件数 1件 表示順: 昇順 ▼ ◆全選択					
使用   識別コード   事業所番号   名称   0000000001   1234567890   あさがおデイサービスセンター	□ 新規(N)				
② 該当の事業所を 選択します。           ③「訂正」を クリックします。	B TE(B)				

(3)「サービス」タブを開きます。年月日の入力欄に「令和6年4月1日」と入力します。 「サービスの選択」欄で「地域密着型サービス」を選択し、「決定」をクリックします。

	業所番号: <mark>1234567890</mark> <u>〕</u> 療機関コード:1234567890	<u>自加</u> 登録(S) ★ 閉じる(C)
名称: あさがおディサービスセンター 略称: あさがおディ ①「令和6年	■4月1日」と入力し	ます。 は入力必須項目です
№ 設 7 ビス 事業/1名 140日事業 18 令和 ▼ 6 弐年 4 弐月1 弐日 サービスの選択:地域密着型サービス ▼ 介護サービス	<ul> <li>★150×9181 ★ 1+ ★</li> <li>★22</li> <li>★ 履歴削除</li> </ul>	有効期間     へ       令和 3年 4月 1日~令和 4年 9月30日       令和 4年10月 1日~令和 6年 3月31日       令和 6年 4月 1日~
20 「サービスの選択」欄で 「地域密着型サービス」を選択します。	③「決定」を クリックしま	ः च 。

(4)「前回の履歴をコピーします!」と表示された場合は、「OK」をクリックします。



(5)「サービス追加」をクリックします。

<ul> <li>令和 ▼ 6 → 年 4 → 月 1 → 日</li> <li>サ - ビスの選択: 地域密着型サービス</li> </ul>	<ul> <li>✓ 決定</li> <li></li></ul>	有効期間            令和 3年 4月 1日~令和 4年 9月30日            令和 4年10月 1日~令和 6年 3月31日            令和 6年 4月 1日~	
提供サービス 78 地域密着型通所介護	│施設等の区分 療養通所介護事業所	人員配置区分	
その他該当する体制等 職員の欠員による滅算の状況 高齢者虐待防止措置実施の有無 業務継続計画策定の有無 感染症又は災害による利用者滅の	 その他該当する体制等(詳細) なし	「サービス追加」を クリックします。	)) E

(6)「▼」ボタンをクリックし、「78地域密着型通所介護」を選択します。



(7)「療養通所介護事業所(短期利用型)」を選択します。「その他該当する体制等」から該当する 体制を選択し、「詳細(複数選択可)」から該当する選択肢を選びます。「決定」をクリック



(8)すべて設定できましたら、①「戻る」→②「戻る」→③「登録」の順にクリックします。
 (社会資源設定を新規で作成した場合は、「施設」タブの入力も行います。)

④「閉じる」をクリックし、社会資源設定を閉じます。

識別コード: 0000000001	② 空番号検索   事業所番号:   「   医療機関コード:	234567890 <u>追加</u> 234567890	) (4) ■登録(s) ×閉じる(c)
名称:  あさかおテイ5  略称:  あさがおデイ			は入力必須項目です
施 設 サービス 事業所名	│総合事業│割 引 率│職  員│業務時	間   条 件   利 用 料   利用工!	リア 空ぎ情報 市町村独自報酬
令和 <b>▼</b> 6 <b>●</b> 年 4 <b>●</b> サービスの選択: <mark>地域密着</mark>	月 □ - 日 型サービス ▼	有効期間       令和 3年 4月       令和 4年10月       令和 6年 4月	1日~令和4年1月30日 1日~令和6年3月31日 1日~ ~
提供サービス	施設等の区分	人員配置区分	
78 地域密着型通所介護 78 地域密着型通所介護	療養通所介護事業所 療養通所介護事業所(新	豆期	
その他該当才又体制等	「その御鼓业する法制等	(言关2四)	日 サー 次追加
職員の欠員による滅算の		(8770)	
高齢者虐待防止措置実施 業務継続計画策定の有無 感染症又は災害による利 時間延長サービス体制	D有無 基準型 基準型 用者減の・・・		▶ サー+ 次訂正
共生型サービスの提供(   共生型サービスの提供(	生活介護 自立訓練		↓ 葡 サーt 乙削除
78 地域密着型通所介護	<b>•</b>		√ 決:① 与 戻る

#### <月間サービス計画>

(1)「介護ケアプラン管理」を開きます。利用者を選択し、「月間サービス計画」をクリックします。

<u> 利用者情報管理 ケアブラン管理</u>	予防 ケアブラン管理 請求管	理 リスト・帳票	設定
全あかさたなはまやらわ他	全介予事他登利無予	実ケアプラン作成	モニタリング
詳細検索 条件クリア ヨミがナ区分:全行 利用	I区分:全登録者 基準日区分:今日 基準	<u>#日:令和…</u> サービ:	ス計画(1)(2)
担当ケアマネ:  ▼ 利用者番号  ∃ミガナ   氏名			ターン一括展開
0000000001 スミレヨクコ すみれ 0000000002 スミレイサム すみれ 0000000003 アサガオナオミ あざか	1 洋子 女 介 要介護1 9 <u>単 企 要企講3</u> お 直美 女 1 介   要介護3		サービス計画
0000000004 EV/7 がん」 ひまれ 0000000005 イチョウ ビロー 0000000005 アジンサイショー ① 利用者:	<u> ゆれず 支 か 要介護3 要介護3 を選択します。</u>	②「月間サークリック	-ビ <sub>フ利田亜</sub> ·ビス計画」を します。

(2) 令和6年4月以降の年月を選択します。「介護」にチェックがあることを確認し、 「決定」をクリックします。



(3)「詳細入力」または「新規」をクリックします。

(月間画面の場合) 	「詳細入力」ま	または「新規」	(利用票I 	画面の場	合)
要介護度 支給限度額 利用可	をクリックし	ます。	度	支給限度額	利用可能単位数 区分
世界/7護3 R 6/ 4/ 1~R 1/ 3/31 27048単位 2704	8単位 実績	野龍3 R 6/ 4/	1∼R 7/ 3/31	27048単位	27048単位 予定 実績
月額定額	福祉用人	新規訂正	行削除 全行削	除 <記号> #給付外	事業所名: 全事業所
<記号> #給竹外 ¥ 算定外 &短期入所30日超	詳細入力 削除	<u>・</u> 提供時間帯 サー	ごス内容 事業所名	123	4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 1 木金十日月火水木金十日月。
【月】 【火】 【水】 1 2 3	【木】 4	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			

(4)「サービス種別」で「地域密着型通所介護」を選択します。

事業所名を選択し、その右側の選択肢から「3:療養通所介護事業所(短期利用型)」を選択 します。



(5)提供時間と基本項目を選択し、「注加減算項目」や「単独加算項目」から算定する加減算を選択します。(月間画面の場合は、「年月日」と「コピー先日付」も入力します。) 入力できましたら、「決定」をクリックします。

<ol> <li>(月間画面の場合のみ) サービス提供日の初日を 入力します。</li> </ol>	氏名: あさがお 直 5 「決定」 クリック	を クします。 × 閉じる( <u>c</u> )
年月日: 令和 6年 4月 9 ÷日 提供時間: 10 ▼: 0 ▼ ~ 16 ▼: 0 ▼ 所要時間 基本項目: 1930 地域短期利用療養通所介護	: 6時間 0分 ② 提供時F サービン	間と基本 スを選択します。
注加减算項目:		ビー先日付     □     □ 月 次 水 木 金 土 日     □     □ 1 2 3 4 5 6 7     ② 8 9 10 11 12 12 14     ③ 15 16 17 18 19 20 21     ④ 22 23 24 25 26 27 28     ⑤ 29 30     ⑥     □
	<ul> <li>単位数: 1347(12)単位</li> <li>③ 算定する加減算を 選択します。</li> </ul>	<ul> <li>④ (月間画面の場合のみ)</li> <li>日付を選択します。</li> <li>*#6コピーします。</li> </ul>

#### (6)入力内容を確認します。

(利用票画面の場合は、利用日をクリックし「1」を立てます。)

			(月]	間画面の場合	•)		入力内容を 確認します。
	予定 実績	○□ ○移動					
	【月】	【火】	【水】	【木】	【金】	(±)	
	1	2	3	4	5	6	7
1							
	8	9	10	11	13	14	
2		10:00 地域通介		10:00 地域通介		10:00 地域通介	
	15	16	17	18	19	2 0	2 1
3							<b>j</b>



(7)「登録」をクリックし、画面を閉じます。

Γ	「登録」をクリ	ックし、		<b>9</b> 😤	録( <u>s</u> )
	「閉じる」をク	リックします。	間画面へ	່Ⅹ閉	ごる( <u>c</u> )
予定	区分限度内 4005単位	区分限度超え 0単位	管理対 36-	象外 単位	明細
実績	0単位	0単位	0.	単位	
美所		▼ 実績	[ヘコピー	週間,	パターン

(8)利用票・提供票、給付管理票、レセプトの集計を行い、請求業務を行ってください。

# 4. 過少サービス減算 単独加算項目への変更に対応

改正にともない、「過少サービス減算」が注加減算項目から単独加算項目に変更になりました(令和6年 4月分から)。

令和6年4月以降に「過少サービス減算」を算定する場合は、「単独加算項目」から入力を行ってください。

令和 6年 4月 区分:介護利用者	番号: <u>000000001</u> 氏名:_き	きょう 浩二		★閉じる(_)
予定実績				
サービス種別 事業所名 73:小多機能 小規模多機能ホームき	基本項目 小規模多機能11	日割り期間	単位数 対象 7321単位	外
				<b>會</b> 削除( <u>D</u> )
サービス種別: 73 小規模多機能型居宅介護	度 (短期利用以外)	•		■ 追加(A)
事業所名:     小規模多機能ホームききょ       基本項目:     1111       小規模多機能1 1	う 「過少サ- 項目にな	-ビス減算」が りました。	単独加算	■ 変更(U) 入カクリア(L)
	※の単独加算は適用日 - 奴	/日数等を詳細入力	 画面にて入力しま <sup>_</sup>	ġ.
注加減算項目 口定員超過	単独加算項目 ロ小多機能型高齢者虐待防」 ロハ多機能型業務継続計画	上未実施減算11 未策定減算11	適用日・回	/日数 ^ 詳細入力
	●小多機能空適アワービス □特別地域小規模多機能空り □小多機能型小規模事業所 □小多機能型中山間地域等	数异 舌毛介護加昇 加算 是供加算		,
□ <b>独自加算報酬を算定する</b> 小規模多機能	型市町村独自加算1 🔍	 単位	立数: 7321(	0)単位

ワンポイント

令和6年3月以前と4月以降のサービス利用票・提供票等で、「過少サービス減算」の表記が変わります。

·令和6年3月以前

		種類支給限度										
事業所名 事業所留	考 サービス内谷/種類	ц – К	単122数	率% 単位数	日数	単位/金額	単位数	泰準を超える 単位数				
小規模多機能ホーム 0987654 ききょう	·21 ·21 過少	731113	7296		1	7296	7296					
		区分支給 限度基準額 (単位)		1676	5 <b>合</b> 計	7296	7296	0				
令和 6年 4月分		÷	t—Ŀ	ス利用	票別	表						- -
令和 6年 4月分 区分支給限度管理・利用	者負担計算	<b>サ</b> ービス	ナーヒ	「ス利用	<b>票別</b>	<b>表</b>	給付管理	減算が	別行で訂	記載され	ぃます。	]
<ul> <li>令和 6年 4月分</li> <li>区分支給限度管理・利用</li> <li>事業所名</li> </ul>	<b>者負担計算</b> 時 サービス内容/種類	<b>サ</b> ービス コード	ナーヒ <sup>単位数</sup>	ご ス 利用 <sup>割引後</sup> 率% 単位数		<b>表</b> サービス 単位/金額	給付管理 単位数	 減算が	別行で言	記載され	ぃます。	]
<ul> <li>令和 6年 4月分</li> <li>区分支給限度管理・利用</li> <li>事業所名</li> <li>事業所名</li> <li>小規模多機能ホーム さきょう</li> <li>098765-</li> </ul>	<b>者負担計算</b> 時 サービス内容/種類 321	サービス コード 731111	ナーヒ <sup>単位数</sup> 10458	<b>ご ス 利 用</b> 割引後 率%単位数	<b>票別</b> : 回数 日数	<b>表</b> <sup>サービス</sup> 単位/金額 10458	給付管理 単位数 10458	減算が	別行で言	記載され	ぃます。	]
令和 6年 4月分       区分支給限度管理・利用       事業所名     事業所       小規模多機能ホーム     098765-       小規模多機能ホーム     098765-       小規模多機能ホーム     098765-       小規模多機能ホーム     098765-	<b>者負担計算</b> 時 サービス内容/種類 321 小規模多機能111 小多機能型過少サー ビス滅算	サービス コード 731111 738200	ナーヒ <sup>単位数</sup> 10458	<b>ご ス 利 用</b> 割引後 率% 単位数		表 <sup>サービス 単位/金額 10458 -3137</sup>	給付管理 単位数 10458 -3137	減算が	別行で	記載され	ます。	]

# 5. サテライト体制未整備減算 単独加算項目への変更に対応

改正にともない、「サテライト体制未整備減算」が加減算項目から単独加算項目に変更になりました (令和6年4月分から)。

令和6年4月以降に「サテライト体制未整備減算」を算定する場合は、「単独加算項目」から入力を 行ってください。

令和 6年 4月 区分: 介護 利用者	番号: 000000001 氏名: き	ききょう 浩二	_	<b>★</b> 閉じる( <u>c</u> )
予定 実績				
	基本項目 看護小規模 1 1	日割り期間	単位数対象外 12074単位	•
				<b>赤</b> 削除(D)
サービス種別: 77 複合型サービス(看護り	N規模多機能型居宅介護)	•		■ 追加(A)
事業所名:     小規模多機能ホームききょ       基本項目:     1111       看護小規模11	<del>う 2号館</del> 「サテラ・ 単独加算	イト体制未整備 草項目になりま	「減算」が した。	□ 変更(U) 入力クリア(L)
	※の単独加算は適用日のの	ぬ/日数等を詳細入ナ	」画面にて入力します	
注加減算項目 □定員超過 □人員欠如	甲独加算項目 □看護小規模高齢者虐待防 □看護小規模業務継続計画 □看護小規模協少サービラ	5止未実施減算11 回未策定減算11	適用日・回/E	∃数 ^ 詳細入力
	□看護小規模サテライトは □特別地域看護小規模多級 □看護小規模小規模事業所	¥制未整備減算 18能型居宅介護加算 5加算		
□ 独自加算報酬を算定する 看護小規模市	町村独自加算1	 単	位数: 12074( 0	))単位

# 

令和6年3月以前と4月以降のサービス利用票・提供票等で、「サテライト体制未整備減算」の表記が変わります。

·令和6年3月以前

事業所名	事業所番号	サービス内容/種類	サービス コード	単位数	割引 率% 単	後 回 単位数 日	牧 サービス 牧 単位/金額	給付管理 単位数	# 基準を超える # 単位数 #					
小規模多機能ホーム ききょう 2号館	0987654321	看護小規模11 <mark>・サ</mark> 未	771311	12065			1 12065	12065						
			区分支給 限度基準額 (単位)		16	6765 a	12065	12065	0					
1116年4月以	降													
令和 6年 4月分	山田老	各扣計算	-	サー	ビス利	利用票	別表							-
令和 6年 4月分 区分支給限度管理 事業所名	• 利用者 <sup>事業所番号</sup>	<b>負担計算</b> サービス内容/種類	サービス コード	<b>サー</b> <sup>単位数</sup>			<b>別表</b> 数 サービス 数 単位/金額	給付管理 単位数	减算:	が別行	で記載	はされる	ます。	]
<ul> <li>令和 6年 4月分</li> <li>区分支給限度管理</li> <li>事業所名</li> <li>小規模多機能ホーム</li> <li>ききょう 2号館</li> </ul>	• <b>利用者</b> 事業所番号 0987654321	<b>負担計算</b> サービス内容/種類 看護小規模11	サービス ュード 771111	サー 単位数 12447	ビス和 割引 率% 単		<b>別表</b> 数 サービス 単位/金額 1 12447	給付管理 単位数 12447	減算;	が別行	で記載	itan	ます。	]
<ul> <li>令和 6年 4月分</li> <li>区分支給限度管理</li> <li>事業所名</li> <li>小規模多機能ホーム</li> <li>きょう 2号館</li> <li>小規模多機能ホーム</li> <li>きまょう 2号館</li> </ul>	• <b>利用者</b> 事業所番号 0987654321 0987654321	<b>負担計算</b> サービス内容/種類 看護小規模11 看護小規模サテライ ト体制未整備減算	・ コード 7711111 778202	<b>サー</b> 単位数 12447	ビス 割 <sup>率%</sup> 単		<b>別表</b> 数 <sup>数 単一ビス</sup> 単位/金額 1 12447 -373	給付管理 単位数 12447 -373	減算;	が別行	で記載	される	ます。	]
令和 6年 4月分 <b>区分支給限度管理</b> 事業所名 小規模多機能ホーム さきょう 2号館 小規模多機能ホーム さきょう 2号館 小規模多機能ホーム さきょう 2号館 小規模多機能ホーム さきょう 2号館	•利用者1 事業所番号 0987654321 0987654321 0987654321	<ul> <li> <u>負担計算</u></li></ul>	サービス ュード 7711111 778202	<b>サ</b> — 単位数 12447	ビスオ 割引 率% 単		<b>別表</b> 数 型位/金額 1 12447 -373 (12074)	総付管理 単位数 12447 -373 (12074)	減算;	が別行	で記載	だれ	ます。	

#### 6. 高齢者虐待防止措置未実施減算、業務継続計画未策定減算 新設に対応

「高齢者虐待防止措置未実施減算」と「業務継続計画未策定減算」(新設)の入力に対応しました。(令和 6年4月分から)

・訪問介護の「身体生活」のサービスコード(身体介護に引き続き生活援助が中心である場合)に
 対して「高齢者虐待防止措置未実施減算」を入力する場合は、以下の手順を行ってください。

#### ■入力方法(身体生活コードに対して高齢者虐待防止減算を入力する場合)

(1)「詳細入力」画面の「サービス分類」から「身体介護中心」を選択し、 「基本項目」から身体介護部分に該当するサービスコードを選択します。

予定	★閉じる(_)
サービス種別: 11 訪問介護	□ 「 実績へコビーする
事業所名: すみれ訪問介護ステーション	
年月日: 令和 6年 4月 <mark>1 </mark> →日	「身体介護中心」を選択し、
提供時間: 9 -:0 - ~ 9 -:59 -	身体介護のサービスコードを選択します。
サービス分類:日本介護中心	
基本項目: 1111 身体介護 1	▶ □ 給付対象外 □ 算定対象外
身体介護(20分以上30分未満)	
注加減算項目:	
□ 夜間・早朝加算 ^ □ 深夜加算 ^	□訪問介護同一建物減算2     へ     ①     1     2     3     4     5     6     7

(2)「注加減算項目」から「高齢者虐待防止措置未実施減算」にチェックを入れ、
 「生活援助1」~「生活援助3」のうち提供時間に応じたサービスコードにチェックを入れてください。



はたぶのま	. ساب	フコードに 対	173	古影	主	· 虍 ⁄ ·	부명	ᆎᄖᆖ	- 25 - 25	宇体	は 笛 2	ち笛弓	マナス	+里。	<b>今</b> (+		
神王治のクク	،			可图1	11	/三13	עודי. 	J 11_ TE	直不	大心	成开了	ᆞᅲᄵ	- 9 Q	勿			
ービスコート	の名	称は「身体(	D・虐	防·	生	O1	とた	いま	す。								
会和 6年 4日公								ш (		THE DU ==				波 (星)	金安栗旦・白	0000	
下和 0年 4万万	·利田考·	自由計質						サービ	ス利用	]祟別表				被保険者番号:000000 被保険者氏名:ひまた			
世力又相极及官理 事業而々			サービス	16 J. 17 RA	흉	1511&	回数	サービス	給付管理	種類支給閉度	種類支給限度	区分支結課度	区分支结限度	単位数	发用键额	結付率	
<b>●</b> 未川石	ず未川留ら	シーレス内容/種類	a – F	# 12.5X	率%	単位数	日数	単位/金額	単位数	単位数	基準內単位数	単位数	萘诺内里位款	単価	保険/事業対象分	(96)	
すみれ訪問介護ステ	012245670	身体1・虐防・生1	114010	207			2	021	021				021	10.21	0402	70	
ーション	0123430703		TIMOTS	007			0	321	321				321	10.21	3400	70	
すみれ訪問介護ステ		訪問介護処遇改善加	110075					(100)					(100)		1000		
ーション	0123456789	算I	116275					(126)					(126)	10.21	1286	/0	
			区分支給									_		7		-7	
			限度基準額			19705	승計	921	921	0	0	0	921		10689		

HIM2.90R10

 ・(地域密着型)通所介護の「時減」のサービスコード(2時間以上3時間未満)に対して「高齢者 虐待防止措置未実施減算」や「業務継続計画未策定減算」を算定する場合は、以下の手順で入力を 行ってください。

■入力方法(時減のサービスコードに対して虐待防止減算や業務計画未策定減算を算定する場合)

(1)「詳細入力」画面の「基本項目」から「通所介護O2O」(地域密着型通所介護の場合は「地域 通所介護 2O」)を選択します「注加減算項目」から「2 時間以上 3 時間未満」にチェックを 入れます。

予定			★閉じる(©)
サービス種別: 事業所名	15         通所介護		□ 実績ヘコピーする
/施設区分:	あさかおティサーヒスセンター	①「通所介護O2O」または	「地域通所 🔽
年月日:	令和 6年 4月 1 → 日		0
提供時間:	9 ▼:0 ▼ ~ 11 ▼:59 ▼ 所要時間:	2時間59	
基本項目:	2246 通所介護I21	▼ □ 給付対象外 □ 算定対象外	
注加減算項目 <b>2時間以上</b> 一定員超適 一人員欠如 一高齢者虐待	2.6時間未満 画未策定減算 防止措置未実施減算 通研介護共	「2 時間以上 3 時間未満」に チェックを入れます。 <sup>生型サービス放課後等デイ</sup> <sup>注相談員配置等加算</sup>	先日付 月 火 水 木 金 土 日 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28

(2)「注加減算項目」に表示されている「業務継続計画未策定減算」や「高齢者虐待防止措置 未実施減算」にチェックを入れてください(「単独加算」には表示されませんのでご注意 ください)。



#### ワンポイント

(地域密着型)通所介護の「時減」のサービスコード(2 時間以上 3 時間未満)に対して「高齢者虐待防止措置 未実施減算」や「業務継続計画未策定減算」を算定する場合、サービスコードの名称は「通所介護O2O・ (減算名)・時減」(地域密着型通所介護の場合は「地域通所介護 2O・(減算名)・時減」)になります。

 令和 6年 4月分 区分支給限度管理		サービ	ス利用	]票別表				被保附被保附	検者番号:1 検者氏名:å	23456 ちさか	i7890 お 直						
事業所名	事業所番号	サービス内容/種類	サービス コード	単位数	書 率%	6  後  単位数	回数 日数	サービス 単位/金額	給付管理 単位数	種類支給限度 基準を超える 単位数	種類支給限度 基準內單位数	区分支結腺度 基準を超える 単位数	区分支給限度 基準内単位数	単位数 単価	費用總額 保険/奉業対象分	給付率 (%)	保険/準 請求
あさがおデイサービ スセンター	1234567890	通所介護I21・業 未・時減	152151	269			1	269	269								
あさがおデイサービ スセンター	1234567890	通所介護入浴介助加 算Ⅰ	155301	40			1	40	40								
あさがおデイサービ スセンター	1234567890	通所介護合計						(309)	(309)				309	10.68	3300	90	2

#### 7. 新興感染症等施設療養費 新設に対応

以下のサービスについて、「新興感染症等施設療養費」(新設)の入力に対応しました。(令和6年4月 分から)



■ 入力方法

※ここでは、月間サービス計画の月間画面の入力操作を例に説明します。

通常の基本サービスと加算を入力し、「詳細入力」をクリックします。

要	介護1 R5/5/1	1~R 6/ 4/30 1	6765単位 1188	87 <b>単位</b> 予定 実績	4878単位	0単位	0単位
月	額定額	②「詳細 クリ <sup>、</sup>	入力」を ックします。	福祉用具	<ol> <li>① 通常の基 加算を入</li> </ol>	本サービスと 、カします。	週間パターン
ſ		# 給付外 ¥ 算定外 &	短期入所30日超				
	1	2	3	4	5	6	7
			4:00 特定施設短	4:00 特定施設短	4:00 特定施設短	4:00 特定施設短	4:00 特定施設短
111							i
	-		1.0		1.0		
	8 4・00 特定体犯罪	9	10	11	12	13	14
2	4.00 1时从上/把言文大型	4.00 1分足/他設及型	4.00 1分足/他的死亡	4.00 1分足/他設及			



「基本項目」から「新興感染症等施設療養費」を選択してください。

(提供時間帯は変更する必要はありません。)

令和 6年 4月 区分: _介護 利用者番号: 000000001 氏名: みつば 和子	✔決定(0)
予定	★閉じる( <u>○</u> )
サービス種別: 27 特定施設入居者生活介護(短期利用) ・	□ 実績ヘコビーする
事業所名: 有料老人ホームみつば ※ 担併時間帯は亦更する	
年月日: 令和 6年 4月 5 1日 必要はありません。	
提供時間: [23 -]: 59 -] ~ [23 -]: 59 -] 所要時間:	
基本項目: 19010 短期特定施設新興感染症等施設療養費	~ □ 算定対象外
注加減算項目: 「新興感染症等施設療養費」を 選択してください。	□ビー先日付 月火水木金土日 ① 1 2 3 4 5 6 7 ② 8 9 10 11 12 13 14

「新興感染症等施設療養費」は、通堂の基本サービスとは別行で表示されます。										
- 和天心不正 守地設示 夏夏16、 通用 (2 本 (2										
[	予定実績	<記号> # 給付外 ¥ 算定外 &	短期入所30日超	詳細入力	削除 全削除	実績ヘコビー	○コビー ○ <u>移動</u>			
	【月】	【火】	【水】	【木】	【金】	【±】	(8)			
	1	2	3	4	5	6	7			
			4:00 特定施設短	4:00 特定施設短	4:00 特定施設短 23:59 特定施設短	4:00 特定施設短 23:59 特定施設短	4:00 特定施設短 23:59 特定施設短			
	8	9	10	11	1 2	1 3	14			
ł	4:00 特定施設短 23:59 特定施設短	4:00 特字施設短 23:59 特定施設短	4:00 特定施設短	4:00 特定施設短						

#### 8. 短期入所生活介護(連続30日以上の長期利用) 算定の変更に対応

・短期入所生活介護について、連続60日を超えてサービス提供を行う場合に算定する基本サービス(新設) の入力に対応しました。(令和6年4月から)

#### ■ 入力方法

#### 「サービス詳細入力」画面から、名称の頭に「長期」と付く基本サービスを選択してください。





・予防短期入所生活介護について、連続30日を超えてサービス提供を行う場合に算定する基本サービス (新設)の入力に対応しました。(令和6年4月から)

#### ■ 入力方法

「サービス詳細入力」画面から、名称の頭に「長期」と付く基本サービスを選択してください。







#### 9. 定期巡回随時 新設に対応

76 定期巡回・随時対応型訪問介護看護について、「定期巡回随時皿」(新設)の入力に対応しました。 (令和6年4月分から)

「定期巡回随時町」を入力する場合は、以下の手順を行ってください。

※ここでは、月間サービス計画の月間画面の入力操作を例に説明します。

#### ■ 定額の基本サービス(定期巡回随時皿1)の入力方法

(1)「介護ケアプラン管理」を開きます。利用者を選択し、「月間サービス計画」をクリックします。

利用者情報管理		「介護ケアプラン管	理」を	スト・帳票 設定	
全あかさたなはまやら	5 わ他 🔒		アブラン作成モニタリング		
詳細検索 条件クリア ヨミカナ区分:	全行 利用区分:全登	録者 基準日区分:今日 基準日	:令和…	サービス計画(1)(2)	
担当ケアマネ: 利用者番号   ヨミガナ	利用者催 ┃ 氏名	3号:	≦選択 −  お知へ	週間バターン一括展開	
0000000001 スミレヨウコ 0000000002 スミレイサム 0000000003 アサガオ ナオミ	すみれ 洋子 すみれ 勇 あさがお 直美	女 介 要介護1 男 介 要介護3	介護	月間サービス計画	
0000000004  コスモス カズコ 0000000005 イチョウ ヒロコ	こすもす 和子 いちょつ 弘子	女  /  要介護3 /───↓  要介護3	来月	サービー 腰	
0000000006 アジサイショウジ 0000000007 スス・ランミヨコ	· ② 利用者を	 E選択します。 <sup>獲1</sup>		③「月間サービス計画 クリックします。	可」を

(2)年月を選択します。「介護」にチェックがあることを確認し、「決定」をクリックします。

令和 6年 4月 ◀▶	⊙ 介護 O 予防•総合事業	決定	バターン一括展開
氏名: 000000 こすもす 和子			居宅支援加減算
① 年月を選択します。	(2)「介護」にチェックが あることを確認します。		」を ックします。

(3)右上に「利用票画面へ」ボタンが表示されていることを確認します。「月額定額」をクリックします。

令和 6 年 4 月 ◀▶	で介護 0 予	防·総合事業	決定 パター:	ン一括展開 💧 印刷	11(P) 🔒 登録(S)
氏名: 000000004 こすもす 和子			変更居宅支	又援加減算 利用票面	画へ 🗙 閉じる(⊆)
要介護度	支給限度額和	列用可能単位数	区分限度内	区分限度超え	**象外 明細
要介護3 R 6/ 3/ 1~R 7/ 2/28	27048単位	27048単位 予定 実績	①「利用	 ]票画面へ」ボ	タンが表示
月額定額 🗲 ②「月額定額」	を	福祉用具	され	ていることを破	確認します。
	ます。		判除 <b>全削除</b>	実績ヘコビー	○ <u>□ビー</u> ○ 移動
【月】 【火】 1 2	【水】 3	【木】 4	【金】 5	【±】 6	【日】 7

(4)サービス種別から「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」を選択し、事業所名を選択します。 基本項目から「定期巡回随時Ⅲ1」を選択し、算定する加減算を選択します。「追加」を クリックします。



(5)入力内容を確認し、「閉じる」をクリックします。

令和 6年 4月 区分: 介 ① 入 予定 実績	り内容を確認します。	<sub>す 和</sub> ②「閉じ クリン	こる」を ックします。	★閉じる(C)
サービス種別 事業所名	基本項目	日割り期間 単(	立数    対象外	
76:定期巡回 コスモス訪問看護ステ	定期巡回随時Ⅲ 1	112	24単位	

(6)「登録」をクリックします。

※併せて出来高の基本サービスも算定する場合は、次ページの手順を行ってください。

令和 6 氏名: 0	第年【4月▲▶ (0000000004 こすもす 和子)	© 介護 C	予防・総合事業 <ul> <li>予防・総合事業</li> </ul>		決定 変更 ク	 登録」を 'リックしま	
	要介護度	支給限度額	利用可能単位数		区分限度		
要介護3	R 6/ 3/ 1~R 7/ 2/28	27048単位	26059単位	予定       実績	989単位 0単位	0単位 0単位	135単位 0単位
月額定額	定期巡回随時 🗉 1		福祉	用具			週間パターン

#### ■ 出来高の基本サービス(定期巡回随時Ⅲ2~Ⅲ4)の入力方法

(1)「詳細入力」をクリックします。

	要介護度		支給限度額	利用可能	単位数		区分限度内	区分限度超え	管理対象外	明細
要介護3	R 6/ 3/ 1~R 7/ 3	2/28	27048単位	26059	単位	予定	989単位	0単位	135単位	
						天禎	0年12	0年12	0年112	
月額定額	定期巡回随時Ⅲ1				福祉	用具			週間	パターン
<u>予定 実績 <sup>≼ 25</sup></u> ★ âdd → た す ま か い か い か い か い か い か い か い か い か い か				+	詳細入	カー削	涂 <b>全削除</b>	実績へコビー		移動

(2) サービス種別から「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」を選択し、事業所名を選択します。

令和 6年 4月 予定	区分	サービス種別と事業所名を 選択します。	名: こすもす 和子
サービス種別:	76 定期巡	[<	
事業所名:	コスモス	訪問看護ステーション	
詳細サービス	基本サービス	۲]	

(3)年月日と提供時間を入力します。「基本項目を入力する(定期巡回随時皿)」にチェックを入れます。



(4) 基本サービスを選択し、「単独加算項目」から算定する加減算を選択します。 コピー先日付を入力します \_\_\_\_\_\_



(5)入力内容を確認します。(複数の出来高の基本サービスを算定する場合は、手順(1)~(4) を繰り返し行います。)「登録」をクリックし、画面を閉じます。

<ul> <li>令和 6年 4月 ●</li> <li>氏名: 0000000004 こすもす 和子</li> </ul>	◎ 介護   ○ 予防•総 [	②「登録」 Y 「閉じる	をクリックし 」をクリックし	、 します。	<ul> <li>★ 閉じる(c)</li> </ul>
要介護度	支給限度額 利用可	可能甲位数	区分限度内	区分限度超え 管	管理対象外 明細
要介護3 R6/ 3/ 1~R // 2/28	27048単位 <b>249</b>	43単位 予定	2105単位	0単位 0単位	
月額定額 定期巡回随時 II 1		<ol> <li>入力内容 確認しま</li> </ol>	を す.		週間パターン
●定 実績 <記号> #給付外 ¥算定外	&短期入所30日超			実績ヘコビー	・ <u>⊐ビー</u> ○ 移動
[月]【火】	(*1	【木】	【金】	[+]	
1 2	3	4	5	6	7
22:00 定期巡回 22:00 定期巡回		22:00 定期巡回			
8 9	10	11	12	13	14

#### 10.送迎減算 新設に対応

A6 通所型サービス(独自)について、「送迎減算」(新設)の入力に対応しました。(令和6年4月から)

#### ■ 入力方法(月額定額の場合)

※月間サービス計画の月間画面の入力を例に説明します。

(1)「予定/実績(月額定額サービス)」の画面から、「送迎減算」にチェックを入れます。

令和 6年 4月 区分: <u>予防</u> 利用	者番号: <u>0000000004</u> 氏名	3:あさがお 和子			★閉じる( <u>c</u> )	
リルビ <sub>天観</sub> サービス種別 事業所名	基本項目	日割り期間	単位数	対象外	~	
サービス種別: 🗚 通所型サービス (独		<ul> <li>▼ 保険者: 172015:金)</li> </ul>	沢市	•	1 ● Base	T
事業所名:     あさがおディサービスセ       基本項目:     1111       通所型独自サービ:	zンター	□ 結 □ 算	衍対象外 『定対象外	②「詳 チュ	細入力」に ⊑ックを入れ	ます。
注加減算項目 口定員超過(1月につき)	※の単独加算は適用日 単独加算項目 ロ通所型独自高齢者履 ロ通所型独自業務継約 ロ通所型独自サービス ロ通所型独自サービス マ通所型独自サービス	・回数/日数等を詳細入力 督待防止未実施減算111 結計画未策定減算11 マ中山間地域等提供加算 「同一建物減算1	画面にて入:   適用   ※ 未入:	カレます 日・回/日数 カ	▲ 詳細入力	
 ①「送 チ	<u>通動型です。</u> 辺減算」に エックを入れます。	- フルーフ活動加算 単位 ·	拉数: 16	72( 0)単位	<u>х</u>	

(2)送迎減算を算定する日付をクリックして算定回数を入力します。(往復で算定する場合は、日付 を2回クリックします。)入力できましたら「決定」をクリックします。

基本項目: 通所型独自サービス11									
単独加算 通所型独自送迎減算	適用日・回数/日数 13回/ 8日 ②「決定」を								
	クリックします。 🗴	閉じる( <u>c</u> )							
通所型独自送迎減算	第二日、アンティングランして 第定回数を入力します。 回数セット ク	קע							
	8 9 10 11 12 13 14 15 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29	30							
月火水木金十日	月火水末金十日月、水木金十日月火水末金十日月	W.							
2 2									

(3)「適用日・回/日数」の表示内容を確認し、「追加」または「変更」をクリックします。

サービス種別: A6 通所型サービス(独自) 事業所名: あさがおデイサービスセンタ	<ul> <li>②「追加」または「変更」を</li> <li>クリックします。</li> <li>□</li> </ul>
基本項目: 1111 通所型独自サービス 1 1	① 表示内容を確認します。 入カクリア(」)
	※の単独加算は適用日・回数/日数等を詳細入力画面 入力します
注加減算項目 ロ定員超過(1月につぎ)	単独加算項目 □通所型独自高齢者虐待防止未実施減算11 □通所型独自業務継続計画未策定減算11 □通所型独自サービス中山間地域等提供加算 □通所型独自サービス同一建物減算1 □通所型独自送迎減算 ※ <u>13回/8日</u>

(4) 画面右上の「登録」をクリックし、入力内容を登録します。

#### 11. 遠隔死亡診断補助加算 新設に対応

看護小規模多機能型居宅介護(短期利用以外)について、「遠隔死亡診断補助加算」(新設)の入力に 対応しました。(令和6年4月分から)

「遠隔死亡診断補助加算」を入力する場合は、以下の手順を行ってください。

※ここでは、月間サービス計画の月間画面の入力操作を例に説明します。

#### く手順>

(1)「介護ケアプラン管理」を開き、利用者を選択します。「月間サービス計画」をクリックします。

利用者情報管理		介護ケアプラン管理」を	リスト・帳票 設定							
全          かっさたなはまやらわ他           年間きます。           ケア           ③「月間サービス計画」        詳細検索         条件クリア           まがす区分:全行利用区分:全登録者           基準日区分:今日           を開きます。										
担当ケアマネ: 利用者番号   ヨミガナ	② 利用者を選択しま	す。     決定     全選択       要介護度     お知^	週間 /一括展開							
0000000001 スミレヨウコ 000000002 スミレイサム 0000000003 レキキョウコウシ	9 みれ 洋子 すみれ 勇 (ききょう 浩二	「女 」 介 要介護1 介護 – 男 介 要介護3 – 女 」 介 更介護3	月間サービス計画							
0000000004 アサガオガス 0000000005 ノゴーウトロフ	コ めさかお 相子	女 予 要支援1 今月 本 会 亜会講。	サービス利用票							

(2)年月を選択します。「介護」にチェックがあることを確認し、「決定」をクリックします。

令和 6 年 4 月 ◀▶	○ 介護 ○ 予防·総合事業	決定 バターン一括展開
氏名: 0000000 ききょう 浩二		変展完支援加減算
① 年月を選択します。 ――	②「介護」にチェックが	
	めることを唯認します。	

(3)該当年月に算定する基本サービスや加算を通常通り入力します。「月額定額」をクリックします。

要介	②「F 護3 ク	額定額」を リックします。 	限度額     利用       8単位     2	I可能単位数 2567単位 実績	区分限度内 24481単位 0単位	区分限度超え 0単位 0単位	管理対象外 明細 750単位 0単位					
月額	月額定額 <sup>看護小規模13</sup> 福祉用具     ① 基本サービスや加算を       予定     実績     < 脳号> * 総付外 ¥ 算定外 &短期入所30日超     詳細入力     前除     全削除											
	U	【火】	<u>[*]</u>	[木]	<u>(</u> <u>‡</u> ]	( <u>+</u> 1						
1		2 9:00 看護(看多)	3	4 9:00 看護(看多)	5	0						
2	8	<b>9</b> 9:00 看護(看多)	10	<b>11</b> 9:00 看護(看多)	12	13	14					
3	15	<b>16</b> 9:00 看護(看多)	17	<u>18</u> 9:00 看護(看多)	19	20	21					

(4)「サービス種別」を選択し、事業所名を選択します。基本項目から「遠隔死亡診断補助加算」を 選択します。

サービス種別 77:看多機	事業所名   小規模多機能ホームき	基本項目 看護小規模13	日割り期間	単位数 25231単位	対象外
	① サービス を選択し	種別と事業所名			③「追加」を クリックします。
サービス種別:	77 複合型サービス(看護/	·規模多機能型居宅介護)	<b>•</b>		■追加(A)
事業所名:	小規模多機能ホームききょ	<u>э</u>			同亦再任心
基本項目:	4021 看護小規模遠隔死亡該	浙補助加算	•	②「遠隔死	2.亡診断補助加算」
				を選択	します。

# (5) 画面上部の表に「遠隔死亡診断補助加算」が表示されたことを確認し、「閉じる」をクリック します。

令和 6年 4月 区分: <u>介護</u> 利用者番号: 0000000	0003 氏名:_ききょ	う き 浩 ク	閉じる」る フ リックし	<u>を</u> .ます。	★閉じる(0)
予定   実績		L			1
サービス種別 事業所名 基本項目		日割り期間	単位数	対象外	]
- //:着多機 - 小規模多機能ホームさ - 看護小規模 - 77:看多機 - 小規模多機能ホームさ 看護小規模遠	3 隔死亡診断補		25231里位 150単位		
①「法院死亡診断扰助加管」が					
表示されたことを確認します。					● 削除(D)
サービス理力・		•			🕞 追加( <u>A</u> )
事業所名:					圖 変更(U)
基本項目:			彩何对家外 算定対象外		入力クリア(止)

(6)入力内容を確認し、「登録」をクリックします。画面を閉じます。

要	令和 6 年 4 月 氏名: 000000003 要介護 介護 3 R 6/ 4/	● ●	☆護 予容を ます。 利用回 2 4 位 241	合 ②「登録」 「閉じ <sup>能単1000</sup> 7単位 実績	」をクリック る」をクリッ <sup>とカ1960</sup> 長 <sup>171</sup> 24631単位 0単位	し、 クします。 0単位 0単位	■
月	額定額 看護小規構 看護小規構	莫13 莫遠隔死亡診断補助	加算	↓ 福祉用具			週間パターン
	予定実績	<記号> #給付外 ¥算定外 8	短期入所30日超	詳細入力	削除 全削除	実績ヘコピー	<i>◦ <u>⊐ビー</u> ○ 移動</i>
	【月】	【火】	【水】	【木】	【金】	【±】	(8)
	1	2	3	4	5	6	7
I 1		9:00 看護(看多)		9:00 看護(看多)			
l'							
	8	9	10	11	12	13	14
2		9:00 看護(看多)		9:00 看護(看多)			
	15	16	17	18	19	2 0	21
3		3.00 宿護(宿少)		3.00 宿護(宿多)			

#### 12. 看取り連携体制加算 新設に対応

・訪問入浴介護について、「看取り連携体制加算」(新設)の入力に対応しました。(令和6年4月分から) 「看取り連携体制加算」を入力する場合は、以下の手順を行ってください。

#### <月間サービス計画>

※月間サービス計画の利用票画面の操作を例に説明します。

(1)「詳細入力」画面から「サービス種別」「事業所名」を選択します。「基本項目」から「看取り 連携体制加算」を選択し、「決定」をクリックします。

(提供時間帯は変更する必要はありません。)



(2) 死亡日以前の 30 日間の訪問回数を確認します。月をまたぐ場合は、前月の訪問回数も確認 します。「看取り連携体制加算」を算定する日付をクリックし、確認した訪問回数と同じ 数にします。



(3)「登録」をクリックし、画面を閉じます。

・短期入所生活介護について、「看取り連携体制加算」(新設)の入力に対応しました。(令和6年4月分から)「看取り連携体制加算」を入力する場合は、以下の手順を行ってください。

#### <月間サービス計画>

※月間サービス計画の利用票画面の操作を例に説明します。

(1)「詳細入力」画面から、「サービス種別」「事業所名」を選択し、「居室区分」を選択します。 「基本項目」から「看取り連携体制加算」を選択し、「決定」をクリックします。 (提供時間帯は変更する必要はありません。)



(2)死亡日以前の30日間の利用日数を確認します。月をまたぐ場合は、前月の利用日数も含めて 確認します。看取り連携体制加算を算定する日付をクリックし、確認した利用日数と同じ数に してください。(算定の上限は7日間です。)



(3)「登録」をクリックし、画面を閉じます。

## 13. 居宅介護支援費加減算入力 新設の加算と算定方法に対応

# ・「居宅介護支援費加減算入力」について、新設の加算の入力に対応しました。(令和6年4月分から)

■ 介護の場合

							入力に対応しました。			決定			1Ľ-	<b>日</b> 登録(s)
担当ケアマネジャー:						1	L		▼ 変	更				×閉じる( <u>c</u> )
算定	利用者番号	F	洺	虐防	運営	同致	書 初回	入院 I	入院Ⅱ	退院	通院連携	緊急	中山間	ターミナル
0	000000002	すみれ 勇	ļ.	•		☑				•		なし		
0	000000003	すいせん	和子							-		なし		
0	0000000006	あじさい	昭二							-		なし		
0	0000000007	すずらん	美代子							-		なし		
0	0000000013	もみじ 勲	į							-		なし		
	$\sim$													

I												-
I	合計	6名	1	0 1	0	0	0	0	0	0	0	0
									7			
	※ 昇定・・・ 昇定の 可・ 不可	虐防・ 高齢者虐待院	万止措置未実)	施减异 連	'呂・・・理'呂	'基準减算	50/100	可建・・   可-	一建物减算	1 初回・	・・初回加算	
	入院Ⅰ・・・入院時情報)	連携加算Ⅰ 入院Ⅱ・・・	入院時情報連	「携加算Ⅱ」	退院・・・退	院退所加	算通	院時連携・・・	通院時情報	報連携加算	算	
	緊急・・・緊急時カンファ	レンス加算 中山間・・・	·中山間地域等	等サービス 提	供加算	ターミナル・・	·居宅支援	<b>愛ターミナルケ</b>	アマネジメ	ント加算		

# ■ 予防 (委託)の場合

令和 64	年 4月 ◀▶	0 介護 💿	予防 <b>c</b>	指定 @ 委託 🛛 🕺	決定	前月コビー	₽登録( <u>s</u> )		
担当ケアマ	ネジャー:			<b>•</b>	変更	₽ ₽ ₽ ₽ ₽	★閉じる( <u>c</u> )		
利用者番号	氏名	虐待防止	初回加算	委託連携加算					
000000016	なのはな 清						<u>_</u>		
0000000079	あざみ 勝子			] 新設の加算の人力に対応しました。					
	$\sim$	$\sim$	$\sim$	$\sim$	$\sim$	$\sim$	$\sim$		

※虐待防止・・・高齢者虐待防止措置未実施減算

# ■ 予防(指定)の場合

令和 64	年 4月 ◀▶ ○ :	託 決定	前月コピー	□ 登録(S)					
担当ケアマ	ネジャー:	▼ 変更	₽ Enri(P)	★閉じる(0)					
利用者番号	氏名	虐待防止	中山間	初回加算					
0000000055	ききょう 浩二		V						
000000096	なぎ 幸子				利良の加昇の八刀				
	$\sim$	$\sim$	$\sim$	$\sim$		$\sim$	$\sim$		

合計	2	1	1	0		<b>—</b>
※虐待防止・	- 高齢者虐待防止措置未実施	減算 中山間・	・・中山間	地域等サービス	、提供加算	

-

・居宅支援ターミナルケアマネジメント加算の単独算定に対応し、入力欄を選択形式に変更しました。 (令和6年4月分から)



- 「通常」・・・居宅支援ターミナルケアマネジメント加算を居宅介護支援費とともに算定する場合に 選択。
- 「単独」・・・居宅支援ターミナルケアマネジメント加算のみを<u>単独で算定</u>する(居宅介護支援費を 算定しない)場合に選択。

#### ワンポイント

利用者の居宅を最後に訪問した月と利用者の死亡月が異なる場合(居宅介護支援費を算定しない)は、ターミナルケア マネジメント加算を単独で算定することができます。

入力の手順については、株式会社コンダクトのホームページ(「お客様サポート」ページ)のよくあるお問い合わせ Q&A 「利用者の居宅を最後に訪問した月と利用者の死亡月が異なる場合に、ターミナルケアマネジメント加算を単独で算定 したい。」をご覧ください。

# 14. 居宅介護支援費 介護支援専門員1人あたりの取扱件数の変更に対応

レセプト(介護給付費明細書)について、介護支援専門員1人あたりの取扱件数の計算式の変更に対応 しました。



	「取扱件数」の求め方(令和6年4月から)
現 行	(居宅介護支援の利用者数)+(介護予防支援の利用者数 <sup>※1</sup> ×1/2)÷(介護支援専門員数)=(取扱件数)
改正後	(居宅介護支援の利用者数)+(介護予防支援の利用者数 <sup>※2</sup> ×1/3)÷(介護支援専門員数)=(取扱件数)
×1 1 ×2 1	・ 介護予防支援事業者から委託を受けて行う介護予防支援の利用者数 介護予防支援事業者として指定を受けて行う介護予防支援の利用者数と、介護予防支援事業者から委託を 受けて行う介護予防支援の利用者数

## 15.介護予防ケアマネジメント費 摘要欄の印字に対応

介護予防ケアマネジメント費の「摘要」について、委託先事業所(居宅介護支援事業所)の事業所番号 が印字されるよう、対応しました。



# 16.受信データ印刷 原案作成委託料の印刷に対応

受信データ印刷機能について、原案作成委託料に関する以下の通知の印刷に対応しました。

<対象>

- 介護給付費等支払決定額通知書
- 介護予防支援費原案作成委託料明細書
- ・介護予防ケアマネジメント費原案作成委託料明細書
- 原案作成委託料支払内容明細書
- 原案作成委託料未支払一覧表

# 17.退院退所情報記録書の入力・印刷に対応

「利用者情報管理」画面に「退院退所情報記録書」を追加しました。

一括コピー システム動作環境 外部支	データ連携 お問い合わせ先 バーシ	ジョン情報 メニュー構成一覧 お知らせ機	機能 カスタマサポート	
利用者情報管理			理 リスト・帳票 設定	
	アフラン管理 クア			
全 <u>あ か さ た な は ま</u>	ミやらわ他  全 <u>介 </u>	予 事 他  登  利  無  予  3	<u> </u>	
詳細検索  条件クリア  ヨミガ	・レンジ・全行 利用区分・全部	登録者 基準日区分:今日 基準	準日:令和… 個人台帳 (新規)	
担当ケアマネ:	▼ 利用者	番号: 決定		
利用者番号   ヨミガナ			▲ 個人台帳(訂正)	
000000001 カツラ サフロウ	桂三郎 男	介 要介護5		
<u>לבל לאל 000000002</u>		予 要支援2	認定調査票/主治医意見書	
0000000003 アサガオ ハナコ	割り 創創 化子 女			
000000000 77 71 373				
0000000007 ビング ヨノコ 0000000009 カブラ タロウ		一谷 箠 「 『 し に し に し う う う し う う う う う う う う う う う	近情報記録書	_
00000000000000000000000000000000000000	紫陽花 太郎 男	- 万 至7 ~ 200 ~ 201 - 予 更	理題整理総括表	
0000000011 ++3ウ ア+コ	桔梗 昭子 女	介 顧  の作成に対		
000000012 カシワ ツギコ	柏 次子 女	介 要1		
000000013 スミレ タロウ	菫 太郎 男	介 要介護2	人吃时间饭症供查	
000000014 בער 1000000014		- 介		
0000000015 サクラ タロワ			退院退所情報記録書	
		-  -  -  -  -  -  -  -  -  -  -  -  -  -		
		- 川 安川設2		

HIM2.90R10

退院退所情報記録書は、利用者が医療機関から退院するにあたって、医療機関からケアマネジャーへの 情報提供用書類としてご使用いただけます。

※厚生労働省から公表された様式に準拠しています。

【1ページ目】

		等					-L/(	ㅁ • ㄱ 和	04 4	月 15
	フリガナ	心切 加口	性別	年齢		退	院(所)時の夏	要介護度	(■要区分	诊変更)
	氏名	石川 介護	男	76歳	□要支援(	) ■要介	護(1)	申請	中 [	]なし
L		<ul> <li>・入院(所)日:令和6年4月</li> </ul>	18		・退院(所)	予定日:彳	和6年4	1月18 E	3	
	入院原因疾患	│脳梗塞								
۱L	(入所目的等)									
	入院・入所先	施設名 コンダクト石川病院					南病	and the state	棟 403	号
	今後の医学管理	医療機関名: 金沢高尾クリニッ	ク #日点		~ <del>*</del> -	_	方法  ■	通院	──訪問診	尞
	現在治療中の疾患	① 胞梗茎 ②	<b>糖</b> 脉-枘		3 a m	)±		疾患の 状況	安定 (① 不安定(	,@,3);
$\vdash$	抄劫手印	┃ ■ 白立 ■ 村 ■ 歩行男 □ 1	≣ı\ə □	子の他	(					
$\vdash$	19助于版	■日立 ■1 ■クロ語 □=	おかつ	nt one ti	<u>、</u> テーテル・パウ=	f (				
$\vdash$		■   1   1   1   1   1   1   1   1   1	設谷 □棟	···· 總械浴	<u></u> 「行わず	· (				
$\vdash$		■普通   経管栄養   その1	<u>地(</u>				)	DF等の食	形態区分 2	
ᅡ	- <u>東子</u> が応 		<u>-</u> 常に )		■なし □あ!	り(部分	· 総	)	11/16/21/1	
$\vdash$		■ 良 □ 不良 □ 著しく不良		義歯	入院(所)中の傾	朝:□な	レーあり			
		■ 自立 □ 一部介助 □ 全介!	叻							
	睡眠						) 明	<b>開使用</b>	■なし [	」あり
	認知・精神	□ 認知機能低下 □ せん妄 [	1 徘徊	焦燥・	不穏 🗌 攻撃性	: □その	他(			
+		本人への病名告知:■あり 🗌	なし							
	〈本人〉病気、障害、	・脳梗塞(右麻痺/再発2回目)								
13	後遺症等の受け止め方	<ul> <li>再発入院に落ち込んでいる右。</li> </ul>	麻痺、嚥下	障害、	構音障害					
		・言葉と身体の不自由さ、特に	発語の機能	⑧低下に	ショックと不安角	<b>焦燥感が</b> 大	きい(話す	ことが苦	痛)	
	オージョウジェ	・言いたいことが思うように発	語できず、	ストレ	スを感じているカ	ガ、機能訓	練には前向	きに取り	組んでいる	
	〈本人〉返阮1後の 史道に眼まえ寿白	<ul> <li>・ショックと不安を感じながら</li> </ul>	も、息子を	気遣い	、不安感などの爹	気持ちはあ	まり多くは	ロに出来	ない様子	
	生活に関りる息回	<ul> <li>一方で、「早く家に帰りたい」</li> </ul>	」「甘いも	のが食	べたい」という夏	要望はでて	いる			
		・とにかく命が助かって良かっ;	te -							
44	〈炙肤〉肭丸、脾舌、 〈身広笠の登止しめ去	・以前のように回復して欲しい;	が、主治医	から2月	観目の発症で入院	前より介助	力を要すると	:の説明な	を受け理解は	してい
18	復退征寺の支け正の方	息子は仕事もあるので、介護へ	の不安は強	いもの	の、医師予想よい	リも回復が	早く、入院	当初より	も不安は軽済	威してい
	(安坡) 围腔线 不	・本人の「早く家に帰りたい」	という要望	<b>!</b> をかな	えて、早く連れ1	て帰ってあ	げたいとい	う意向を	持っている	
	〈象肤〉返院1を切 史達に眼まえ充白	・自宅での介護継続についても	、不安はあ	ぅるもの	の前向きな態度1	で、家族と	しての覚悟	が感じら	れる	
	표/미대원 9 / 2/10	・まずは今回の状態像での介護	のイメージ	『を早く	つかみ、その上1	で日常生活	が安定する	ことを望	んでいる	
-	ᄪᄏᇔᇧᆂᇥᇧᅣᇷ									
	に思える歌い ための 111年版									
			ekatan R⊒i			2		~		
	医療処置の内容	│ □ 温海 □ 酸素療法 □ □	各於吸り		「明開 目目ろう 一 口沙仏祭日	)    経身	「「」」 「「」」	給 帰 末 夜	u.	
			」 かぼる 5 ついきぬよ /	- 1 X f	✓ □)filt.e.	(トーマ (ハル)	□頒みコ	JFU-,	NV IV	
		□排使コントロール □1	自己注射(		) []*	501也(				
		111/40						<i>⊢</i> →		
			シュー 生山の日	<u>_</u>				/T 1/		
	チャックセン	■血圧 □水分制限 □1	食事制限	□食刑	態■嚥下■	■口腔ケア	'□清潔		3.88	
	看護の視点	■血圧 □水分制限 □1 □血糖コントロール ■1	食事制限 排泄 □ □ □ ■ 5 88	□ 食用 2 膚状態	態 ■ 嚥下 ■	■口腔ケア 認知機能・	'□清潔 精神面	ファ    服薬指	導	
	看護の視点	□ □ 血圧 □ 水分制限 □ 1 □ 血糖コントロール ■ 打 ■ 斎養上の指導(食事・水分	食事制限 排泄 □ 歴 ・睡眠・滞	□ 食刑 足膚状態 青潔ケア	シ態 ■嚥下 : □睡眠 ■! ・排泄 などにお	■口腔ケア 認知機能・ Sitる指導)	' □清潔 精神面	ッ/ □服薬指 ]ターミ:	サル	
	看護の視点	■血圧 □水分制限 □1 □血糖コントロール ■1 ■療養上の指導(食事・水分 □その他(	診事制限 非泄 □皮 ・睡眠・滞	□ 食刑 足膚状態 青潔ケア	/態 ■嚥下 : □睡眠 ■ :・排泄 などにお	■口腔ケア 認知機能・ 別ける指導)	' □清潔 精神面 ' [	ッ/ □服薬指 ]ターミ: 	;導 ナル	
	看護の視点	■血圧 □水分制限 □1 □血糖コントロール ■打 ■療養上の指導(食事・水分 □その他( □なし	該事制限 排泄 □ 反 ・睡眠・滞	□ 食刑 2 膚状態 青潔ケア	総 ■嚥下 ■ : □睡眠 ■ :・排泄 などにお	■ 口腔ケア 認知機能・ 3 ける指導)	'□清潔 精神面 □ [	ッ/ □服薬指 ]ターミ: 	導 ナル	
	看護の視点	■血圧 □水分制限 □1 □血糖コントロール ■封 ■療養上の指導(食事・水分 □その他( □なし ■本人指導 ■家族指導	<ul> <li>該事制限</li> <li>排泄 □ 皮</li> <li>・睡眠・滞</li> <li>■関節可</li> </ul>	<ul> <li>□ 食用</li> <li>足膚状態</li> <li>青潔ケア</li> <li>「動域練</li> </ul>	<ul> <li>態 ■ 嚥下 ■</li> <li>: □ 睡眠 ■</li> <li>: 排泄 などにま</li> <li>: (ストレッチ含む)</li> </ul>	■ 口腔ケア 認知機能・ 3 ける指導) 筋力	' □清潔 精神面 □ □ □ 増強練習	ップ □服薬指 ]ターミコ □バラ <sup>1</sup>	導 ナル ンス練習	
_	看護の視点	<ul> <li>血圧 □水分制限 □1</li> <li>血糖コントロール ■封</li> <li>療養上の指導(食事・水分</li> <li>その他(</li> <li>なし</li> <li>本人指導 ■家族指導</li> <li>麻痺・筋緊張改善練習</li> </ul>	該事制限 排泄 □ 皮 ・睡眠・滑 ■関節可 □ 2 2 2 2 2	□ 食飛 と	災 ■ 嚥下 ■ … □ 睡眠 ■ … 排泄 などにま 習(ストレッテ含む) 志本動行練習 … いくさい(	■ 口腔ケア 認知機能・ はする指導) □ 筋力 ■ 摂食・	<ul> <li>□ 清潔</li> <li>精神面</li> <li>□</li> <li>□</li></ul>	ファ □服薬指 ]ターミコ □バラ ■言語	キル ンス練習 訓練	
	看護の視点 リハビリの視点	<ul> <li>血圧 □水分制限 □1</li> <li>血糖コントロール ■打</li> <li>療養上の指導(食事・水分</li> <li>その他(</li> <li>なし</li> <li>本人指導 ■家族指導</li> <li>麻痺・筋緊張改善練習</li> <li>ADL練習(歩行/入浴/トイレ</li> </ul>	ま事制限 非泄 □ 皮 ・睡眠・汗 ■関節可 □ 起居/3 → →	<ul> <li>         食業などの     <li>         食業などの     <li>         する     <li>         する     <li>         する     </li> <li> </li> <li>         する     </li> <li>         する     </li> <li> </li> <li> </li> <li></li></li></li></li></li></ul>	(態 ■ 嚥下 ■ ・ 排泄 などにま 習(ストレッチ含む) 5本動作練習 □ IADL練習()	■ 口腔ケア・ 認知機能 はける 指導 □ 一 摂り、 記 すい の	<ul> <li>□清潔</li> <li>精神面</li> <li>「</li> <li>「</li> <li>「</li> <li>「</li> <li>「</li> <li>」</li> <li>」&lt;</li></ul>	ッパ □服薬指 ]ターミッ □バラ・ ■言語	キル ンス練習 訓練	
	看護の視点 リハビリの視点	<ul> <li>血圧 □水分制限 □1</li> <li>血塘コントロール ■打</li> <li>療養上の指導(食事・水分</li> <li>その他(</li> <li>なし</li> <li>本人指導 ■家族指導</li> <li>麻痺・筋緊張改善練習</li> <li>ADL練習(歩行/入浴/トイレ</li> <li>疼痛管理(痛みコントロー</li> </ul>	ま 事制限 排泄 □ 皮 ・睡眠・汗 ■関題起名/3 ッ動作/移乗 ル) □	□食状態 と 「動位等」 (動位等) 生業 (動位等) 生業 (動位等) 生業 (動位等) 生業 (動位等) 生業 (動位等) 生業 (動位等) (動位 (動位等) (動位) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) (	<ul> <li>ジジジン ● 嚥下 ● 請</li> <li>・排泄 などにま</li> <li>・排泄 などにま</li> <li>習(ストレッチ含む)</li> <li>5本動作練習</li> <li>□ IADL練習(</li> <li>1,40し練習(</li> </ul>	■ 口腔ケア・ 開始 開始 開け 一 開た に す 一 前 食 ・ 調 に し 、 し し し し し し し し し し し し し	<ul> <li>□清潔</li> <li>精神面</li> <li>「</li> <li>「</li> <li>「</li> <li>「</li> <li>」</li> <li>」</li> <li>」</li> <li>」</li> <li>(1)</li> <li>(1)<td>ファ □服薬指 ]ターミコ □バラ ■言語 能練習</td><td>達 ナル ンス練習 訓練</td><td></td></li></ul>	ファ □服薬指 ]ターミコ □バラ ■言語 能練習	達 ナル ンス練習 訓練	
	看護の視点 リハビリの視点	<ul> <li>血圧 □ 水分制限 □ 1</li> <li>血塘コントロール ■ 1</li> <li>療養上の指導(食事・水分</li> <li>その他(</li> <li>なし</li> <li>本人指導 ■ 家族指導</li> <li>麻痺・筋緊張改善練習</li> <li>ADL練習(歩行/入浴/トイレ</li> <li>疼痛管理(痛みコントロー</li> <li>地域活動支援 ■ 社会考</li> </ul>	ま ま ま ま ま き ま う ま き ま き ま う ま き ま う ま ち う ま う た う ま う た う ま う た う ま う た う ま う た う ち う た う ち う た た た た う う う う う う う う う う う う う	□ 食 常 て し て し て た い し て た い し て た い し に い た い し に い た い し い し い た い し い し い し い し い し い し い し い し い し い し い し い し い し い し い し い し い し い し い い い い い い い い い い い い い	<ul> <li>(ジジェン・ジェン・</li> <li>(シン・</li> <li>(シン・<td>■ □ 腔ケア・ 認けてる指導) 「一類な指導」 ■ 一類の物、調 買い物、調 管理 也(</td><td>? □清潔 精神面 「 [ 增強練習 嚥下訓練 ]理等) ]運動耐容領</td><td>ッア 回服薬指 ]ターミコ □バラ<sup>ロ</sup> ■言語 能練習</td><td>達 ナル ンス練習 訓練</td><td></td></li></ul>	■ □ 腔ケア・ 認けてる指導) 「一類な指導」 ■ 一類の物、調 買い物、調 管理 也(	? □清潔 精神面 「 [ 增強練習 嚥下訓練 ]理等) ]運動耐容領	ッア 回服薬指 ]ターミコ □バラ <sup>ロ</sup> ■言語 能練習	達 ナル ンス練習 訓練	
	看護の視点 リハビリの視点 禁忌事項	<ul> <li>血圧 □水分制限 □1</li> <li>血塘コントロール ■打</li> <li>療養上の指導(食事・水分</li> <li>その他(</li> <li>なし</li> <li>本人指導 ■家族指導</li> <li>麻痺・筋緊張改善練習</li> <li>ADL練習(歩行/入浴/トイレ</li> <li>疼痛管理(痛みコントロー</li> <li>地域活動支援 ■社会考</li> <li>(禁忌の有無)</li> </ul>	ま事制限 排泄 ■ B は ・ 睡眠・ 消 ■ 関題居 / 1 の動作 / 移 ル) 、 加支援	□ 食 た で し し し し た だ い た い し し た だ い た い い し し た た い た い し し た い し し た い し し し し し し し し し し し し し	<ul> <li>浅 ■ 嚥下 ■ 請</li> <li>・排泄 などにま</li> <li>習(ストレッテ含む)</li> <li>5本動作練習</li> <li>□IADL練習(</li> <li>ミ具・福祉用具等)</li> <li>方支援 □その付</li> <li>(禁</li> </ul>	■ □腔ケア・ 認知機能・ ()ける指導) ■ 摂動物 質い物、 調 管理 し ( 認の内容/	<ul> <li>□清潔</li> <li>精神面</li> <li>增強練習</li> <li>嚥下訓練</li> <li>理等)</li> <li>〕運動耐容(</li> <li>留意点)</li> </ul>	ッ/ 一服薬指 」ターミッ 「バラ」 ■ 言語 能練習	:導 ナル ンス練習 訓練	
	看護の視点 リハビリの視点 禁忌事項	血圧	ま事制限 非泄 □ 皮 ・睡眠・滑 ■ 関題起序/3 の動作/移乗 ル) 支援 (1)	□ 食 、 食 常 次 り て し な 等 の て 、 気 常 次 り ア の ず 次 り で 、 次 り で 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、 の 、	<ul> <li>態 ■ 嚥下 ■ 通</li> <li>・排泄 などにま</li> <li>習(ハレッチ含む)</li> <li>5本動作練習</li> <li>□IADL練習(</li> <li>ミ具・福祉用具等)</li> <li>う支援 □ その付</li> <li>(禁</li> </ul>	■ □腔ケア 認知機能・ 認知機能導 一 筋 動力 一 調 し 、 動 た ・ 調 管理 に し 、 の 内 零 ・ ・ 調 で し 、 物 、 ・ ・ 調 で し 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	<ul> <li>□清潔</li> <li>精神面</li> <li>增強練習 嚥下訓練</li> <li>理等)</li> <li>]運動耐容(</li> <li>留意点)</li> </ul>	ファ □ 服薬指 ] ターミ: □ バラ: ■ 言語語 総練習	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	
	<ul> <li>看護の視点</li> <li>リハビリの視点</li> <li>禁忌事項</li> <li>症状・病状の</li> </ul>	血圧	ま事制限 ほり ほり は ます し し し し し し し し し し し し し	□ 食 常 定 情 次 が か で 等 ) 生 就 等 ・ 生 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	<ul> <li>態 ■ 嚥下 ■</li> <li>・排泄 などにま</li> <li>習(ストレッテ含む)</li> <li>5本動作練習</li> <li>□IADL練習(</li> <li>!</li> <li></li></ul>	■ □ 腔 佐 デ・・ 認知る 指 ■ 計 一 読 低 調 で 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	<ul> <li>□清潔 精神面 「「」」」</li> <li>「「」」</li> <li>「「」」</li> <li>「「」」</li> <li>「「」」</li> <li>「「」」</li> <li>「「」」</li> <li>「「」」</li> <li>「「」」</li> <li>「」」</li> <li>「」</li> <li>「」」</li> <li>「」」</li> <li>「」」</li> <li>「」」</li> <li>「」」</li> <li>「」」</li> <li>「」」</li> <li>「」」</li> <li>「」</li> <li>「」</li> <li>「」</li> <li>「」」</li> <li>「」」</li> <li>「」」</li> <li>「」</li> <li></li></ul>	アノ □服薬指 □パラ・ミュ ■言語語 追練習 	ジス練習 訓練	クあり)
	看護の視点 リハビリの視点 禁忌事項 症状・病状の 予後・予測	<ul> <li>血圧 □ 水分制限 □1</li> <li>血塘コントロール ■括</li> <li>療養上の指導(食事・水分)</li> <li>その他(</li> <li>なし</li> <li>本人指導 ■家族指導</li> <li>麻痺・筋緊張改善練習</li> <li>ADL練習(歩行/入浴/トイし</li> <li>疼痛管理(痛みコントロー</li> <li>地域活動支援 ■ 社会零</li> <li>(禁忌の有無)</li> <li>なし □ あり</li> <li>・リハビリを続ければ歩行やト</li> <li>・再発リスクが高いため、定期</li> </ul>	ま非 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	□ 食 常 次 か で し な た 形 思 た 示 大 が で 一 、 む 伝 、 い で 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	(態 ■ 嚥下 ■ ・排泄 などによ 留(ストレッチ含む) 該本動作練習 □IADL練習( にそのの (禁 こ女ーション能) 正確に行う必要が (などの) (など) (などの) (など) (な) (など) (など) (な) (な) (な) (な) (な) (な) (な) (な	■ 口腔ケデ・ 認知る 指導 ■ 八類の内容 ・ の内容 の の の の の る 1 ・ ・ に 、 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	□清潔 精神面 増強練習 感で調測練 理要動耐容領 留意点) 目指すこと	ア/服薬指 ]ターミ: □バラ ■言語語 能練習	i ジス練習 訓練 (転倒リス・	クあり)
	看護の視点 リハビリの視点 禁忌事項 症状・病状の 予後・予測	<ul> <li>血圧 □ 水分制限 □1</li> <li>血糖コントロール ■括</li> <li>療養上の指導(食事・水分)</li> <li>その他(</li> <li>なし</li> <li>本人指導 ■ 家族指導</li> <li>麻痺・筋緊張改善練習</li> <li>ADL練習(歩行/入浴/トイし</li> <li>疼痛管理(痛みコントロー</li> <li>地域活動支援 ■ 社会考</li> <li>(禁忌の有無)</li> <li>なし □ あり</li> <li>・リハビリを続ければ歩行やト</li> <li>- 再発リスクが高いため、定期</li> <li>(例) 医療機関からの見立て・意見</li> </ul>	ま非 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	□ 皮膚 次 ア 一 数 で 数 で 数 で 数 で 数 で 数 で 数 で 数 で 数 で 数 で 数 で う で 通 で う で 通 で う で 通 で う で 通 の で う で 通 の で う で う で 通 の で う で 通 の こ で 理 し - こ で 理 し - の で で の で の で う で 通 の こ で 理 し - の で で で の で の で の で う で 通 の の つ で 通 の の つ で 通 の の の の の の の の の の の の の	※ ■ 嚥下 ■ ・ 排泄 などによ 習(ストレッチ含む) を本動作練習 □ IADL練習( ※具・福祉用具等) 支援 □その付 (禁 こケーション能) 正確に行う必要が 急変の可能性やの	■ 口腔ケデ・ 認知る指導 一 所称・ ・ 語りい物 ・ 一 所称・ ・ 語し、 部度( の内容 クのる を く 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	□清潔 精神面 増強練習 應理運動耐容領 留意点) 目指すこと なことが起こ	ア/服薬指: 「ターミ: 「バラ・ミ: ■言語語 能練習 ができる	送 ジス練習 訓練 (転倒リス か(合併症)	クあり)
ì	看護の視点 リハビリの視点 禁忌事項 症状・病状の 予後・予測 退院に際しての	<ul> <li>血圧 □ 水分制限 □1</li> <li>血糖コントロール ■封</li> <li>療養上の指導(食事・水分)</li> <li>その他(</li> <li>なし</li> <li>本人指導 ■ 家族指導</li> <li>麻痺・筋緊張改善練習</li> <li>ADL練習(歩行/入浴/トイし</li> <li>疼痛管理(痛みコントロー</li> <li>地域活動支援 ■社会考</li> <li>(禁忌の有無)</li> <li>なし □ あり</li> <li>・リハビリを続ければ歩行やト</li> <li>・再発リスクが高いため、定期</li> <li>(例)医療機関からの見立て・意見なっていく又はゆっくり落ちて</li> </ul>	ま非・●●】 しか。 ま非・●●】 しか。 した。 が居るな。 した。 した。 した。 した。 した。 した。 した。 した	□ 皮膚 皮膚 皮膚 一 (動位等) 生 一 (動位) 生 一 (動位) 一 (動位) 生 一 (動位) 一 ( 一 (動位) 一 ( 一 (動位) 一 ( 一 ( 一 ( 一 ( 一 ( 一 ( 一 ( 一 (	<ul> <li>(兆 ■ 嚥下 ■ ・ 排池 などによ         ・ ・ 排池 などによ         ・ 留(ストレッチ含む)         ま本動作練習         □IADL練習(         :具・福祉用具等         え援 □その付         (禁         :すつります)         正確に行う必要が         ま変の可能性や         き変の可能性や         まついます         こってった         こってった         こってった         このです         ここのです         ここのです         ここのです         このです         こので         こので</li></ul>	■ □ 腔ケデ・ 認知る指 ■ 一読ま・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	□清潔 精神面 増強練習 調理運動耐容領 留意点) 目指すこと 次ことが況。	ア/服薬指: 「ターミ: 「バラ・ ■言語語 ができる の本人 ②本人		クあり) 、良く +止めや
j,	<ul> <li>看護の視点</li> <li>リハビリの視点</li> <li>禁忌事項</li> <li>症状・病状の</li> <li>予後・予測</li> <li>退院に際しての</li> <li>軟玉汤阻害要因</li> </ul>	<ul> <li>血圧 □ 水分制限 □1</li> <li>血糖コントロール ■封</li> <li>療養上の指導(食事・水分)</li> <li>その他(</li> <li>なし</li> <li>本人指導 ■ 家族指導</li> <li>麻痺・筋緊張改善練習</li> <li>ADL練習(歩行/入浴/トイL</li> <li>疼痛管理(痛みコントロー</li> <li>地域活動支援 ■社会考</li> <li>(禁忌の有無)</li> <li>なし □ あり</li> <li>・リハビリを続ければ歩行やト</li> <li>・再発リスクが高いため、定期</li> <li>(例)医療機関からの見立て・意見なっていく又はゆっくり落ちて</li> <li>意向、③退院後に必要な事柄、</li> </ul>	ま非・●●目記  します。  します。  します。  します。  したのののののののののののののののののののののののののののののののののののの	□ 保持 「動位等」 2 保持 「動位等」 3 管通の加点 3 管理の加点 3 管	※ ■ 嚥下 ■ ・ 排泄 などにま 部(ストレッチ含む) 基本動作練習 「IADL練習( に、 は、 、 、 、 、 、 、 、 、	■ □ 腔符 デ・ 認知る 「一 読 読 れ 「 読 記 」 読 記 … … … … … … … … … …	<ul> <li>□清潔</li> <li>精神面</li> <li>「</li> <li>増強は調練</li> <li>溜意点)</li> <li>目指すこと</li> <li>なこの状態(いて記載す)</li> </ul>	アレ服薬指 「ターミ: 「バラ 言語語 能練習 ができる この本人 る。	ば ・ 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	クあり) 、良く +止めや -
j 日常 (心	<ul> <li>看護の視点</li> <li>リハビリの視点</li> <li>禁忌事項</li> <li>症状・病状の 予後・予測</li> <li>退院に際しての</li> <li>軟子活の阻害要因、</li> <li>身状況・環境等)</li> </ul>	<ul> <li>血圧 □水分制限 □1</li> <li>血糖コントロール ■封</li> <li>療養上の指導(食事・水分)</li> <li>その他(</li> <li>なし</li> <li>本人指導 ■家族指導</li> <li>麻痺・筋緊張改善練習</li> <li>ADL練習(歩行/入浴/トイレ</li> <li>疼痛管理(痛みコントロー</li> <li>地域活動支援 ■社会考</li> <li>(禁忌の有無)</li> <li>なし □あり</li> <li>・リハビリを続ければ歩行やト</li> <li>・再発リスクが高いため、定期</li> <li>(例)医療機関からの見立て・意見なっていく又はゆっくり落ちて</li> <li>意向、③退院後に必要な事柄、</li> <li>脳梗塞による右片麻痺、嚥下障</li> </ul>	ま非・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	□ 定着 「動立後] □ □ 1 1 1 2 3 0 2 4 3 1 2 3 2 3 1 2 3 2 3 1 2 3 2 3 1 2 3 2 3	<ul> <li>浅 ■ 嚥下 ■</li> <li>・排泄 などにあ</li> <li>部排泄 などにあ</li> <li>習(ストレッチ含む)</li> <li>国本の存練習</li> <li>[] IADL練習(</li> <li>(禁</li> <li>(禁</li> <li>(禁</li> <li>(禁</li> <li>(禁</li> <li>(茶</li> <li>(本</li> <li>(x)</li> <li>(x)<td>■ 口腔体です。 認知る 111111111111111111111111111111111111</td><td><ul> <li>□清潔 精神面 増強練習 感で等)</li> <li>□運動耐容値</li> <li>□運意点)</li> <li>□目指すこと</li> <li>ぶこと状現 のいて記載発</li> </ul></td><td>ア/服薬 「 「 「 「 「 「 言 部 部 部 で で で す う る 部 部 で で り う ろ 、 、 う 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、</td><td>ば ・ 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、</td><td>クあり) 、良く +止めや ニケージ</td></li></ul>	■ 口腔体です。 認知る 111111111111111111111111111111111111	<ul> <li>□清潔 精神面 増強練習 感で等)</li> <li>□運動耐容値</li> <li>□運意点)</li> <li>□目指すこと</li> <li>ぶこと状現 のいて記載発</li> </ul>	ア/服薬 「 「 「 「 「 「 言 部 部 部 で で で す う る 部 部 で で り う ろ 、 、 う 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	ば ・ 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	クあり) 、良く +止めや ニケージ
	<ul> <li>看護の視点</li> <li>リハビリの視点</li> <li>葉忌事項</li> <li>症状・病状の</li> <li>予後・予測</li> <li>退院に際しての</li> <li>韓生活の阻害要因</li> <li>身状況・環境等)</li> </ul>	<ul> <li>■血圧 □水分制限 □1</li> <li>□血塘コントロール ■封</li> <li>●療養上の指導(食事・水分)</li> <li>その他(</li> <li>□なし</li> <li>●本人指導 ■家族指導</li> <li>■麻痺・筋緊張改善練習</li> <li>▲Aし練習(歩行/入浴/トイレ</li> <li>□疼痛管理(痛みコントロー</li> <li>●地域活動支援 ■社会考</li> <li>(禁忌の有無)</li> <li>■なし □あり</li> <li>・リハビリを続ければ歩行やト</li> <li>・再発リスクが高いため、定期</li> <li>(例)医療機関からの見立て・意見なっていく又はゆっくり落ちて 意向、③退院後に必要な事柄、</li> <li>脳梗塞による右片麻痺、嚥下障</li> <li>ン能力の低下による、気分の落</li> </ul>	ま非・・ ■ 助いのでは、 しかいのです。 しかいのでは、 した。 した。 した。 した。 した。 した。 した。 した。	□ 定着 「動立後] □ □ 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	<ul> <li>(別) ■ 嚥下 ■</li> <li>・排泄 などにま</li> <li>・排泄 などにま</li> <li>習(ストレッチ含む)</li> <li>5本 助作練習</li> <li>□IADL練習(</li> <li>(県)・福祉用具等</li> <li>(支援 □ その行 (禁)について、(0)</li> <li>ら必要を思うれれ、(不)</li> <li>うの要の可能性や、</li> <li>うの要と思われ、</li> <li>病、早期週院:</li> </ul>	■ 口腔機構 認知 認知 一 置い理 一 読み、 調査 一 読み、 の 内 の あ な し に の の で の で の で の で の で の で の で の で の で の で の で の の の の の の の の の の の の の	<ul> <li>□清潔</li> <li>精神面</li> <li>増強は練習</li> <li>増速下等)</li> <li>冒運動耐容</li> <li>留意点)</li> <li>目指すこと</li> <li>ぶこと状現</li> <li>でに記載発のいや、特ビリの</li> </ul>	ア/ 「 「 「 「 「 「 に 新 で で り ろ 、 の 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	i	クあり 、 た の た の や こ か 一 5 日 の う の し の や こ か 一 の の し の や の し の や の い う の い う の い う の い う い い う い い う い い う い う い い い い い い い い い い い い い
	<ul> <li>看護の視点</li> <li>リハビリの視点</li> <li>禁忌事項</li> <li>症状・病状の</li> <li>予後・予測</li> <li>退院に際しての</li> <li>掌生活の阻害要因</li> <li>導状況・環境等)</li> <li>液腸のために整え</li> </ul>	血圧	ま非・●●かいのでは、「「「」」」」」。 また、「「」」」 「「」」」 「」」」 「」」」 「」」 「」」 「」」 「」」 「	□ 皮膚 「動立等] □ □ 1013(20) 118、22 食様 「動位等] □ □ 1013(20) 118、22 またがケ 練考 製学 = 4を、 か発スト	<ul> <li>(態) ■ 嚥下 ■</li> <li>・排泄 などにま</li> <li>・排泄 などにま</li> <li>習(ストレッチ含む)</li> <li>5本 動作練習</li> <li>□IADL練習( (禁)</li> <li>140L練習( (禁)</li> <li>140L (禁)</li> <li>140L (禁)</li> <li>140L (禁)</li> <li>140L (禁)</li> <li>140L (禁)</li> <li>140L (************************************</li></ul>	■ 口腔機構 「 「 「 」 」 」 」 … … … … … … … … … … … … …	<ul> <li>□清潔</li> <li>精神面</li> <li>増速下等)</li> <li>引速</li> <li>増速下等)</li> <li>引運</li> <li>一</li> <li>一</li> <li>一</li> <li>増速</li> <li>(第)</li> <li>一</li> <li>(第)</li> <li>(1)</li> <l< td=""><td>ア 「 「 「 「 「 「 に 部 一 が で で り る 、 一 に 、 一 に う … … … … … … … … … … … … …</td><td></td><td>クあり 、 た よ の で 一 の の で 一 の の い こ の の い う の し の や い こ の の い う の し の や い う い う の い う い い う い い う い い う い い う い い つ い う い い い い い い い い い い い い い</td></l<></ul>	ア 「 「 「 「 「 「 に 部 一 が で で り る 、 一 に 、 一 に う … … … … … … … … … … … … …		クあり 、 た よ の で 一 の の で 一 の の い こ の の い う の し の や い こ の の い う の し の や い う い う の い う い い う い い う い い う い い う い い つ い う い い い い い い い い い い い い い
	看護の視点 リハビリの視点 禁忌事項 症状・病状の 予後・予測 退院に際しての 掌生活の阻害要因 身状況・環境等) 這個婦のために整え ・ればならない要件	<ul> <li>血圧 □水分制限 □1</li> <li>血糖コントロール ■1</li> <li>療養上の指導(食事・水分)</li> <li>その他(</li> <li>なし</li> <li>本人指導 ■家族指導</li> <li>麻痺・筋緊張改善練習</li> <li>ADL練習(歩行/入浴/トイレ</li> <li>逐痛管理(痛みコントロー</li> <li>地域活動支援 ■社会考</li> <li>(禁忌の有無)</li> <li>なし □あり</li> <li>・リハビリを続ければ歩行やト</li> <li>・再発リスクが高いため、定期</li> <li>(例) 医療機関からの見立て・意見</li> <li>③退院後に必要な事柄、</li> <li>脳梗塞による右片麻痺、嚥下障</li> <li>ン能力の低下による、気分の薄</li> <li>独室移動(2階→1階)、階段</li> </ul>	ま非・● ■ 別 別 目 の 1 の 1 の 1 の 1 の 1 の 1 の 1 の 1 の 1 の	□友樹 動な等頁□ □管通の観客と済 ●「「「」」で見ていた。 ●「「」」で見ていた。 ●「」では、」」では、」」では、」」では、」」では、」」では、」では、、」では、、	<ul> <li>※ ■ 嚥下 ■</li> <li>・排泄 などにお</li> <li>習(ストレッテ含む)</li> <li>5本動作練習</li> <li>□IADL練習( </li></ul>	■ 口腔機指 認知 一 正 一 照 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	<ul> <li>□清潔</li> <li>精神面</li> <li>「「」清潔</li> <li>「「」「」「」</li> <li>「」「」」</li> <li>「」「」」</li> <li>「「」」</li> <li>「」」</li> <li>「」</li> <li>「」」</li> <li>「」」</li> <li>「」」</li> <li>「」」</li></ul>	ア 「 「 「 「 「 「 に に で で り ろ 、 の 、 、 一 に う … で で う う 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	ば ジス練習 訓練 (転倒リス か(合併症). ・家族の受け よるコミュ: 関の段差、;	クあり) 、良く +止めや = ケージ 週3日日
	看護の視点 リハビリの視点 禁忌事項 症状・病状の 予後・予測 退院に際しての 掌生活の阻害要因 ・身状況・環境等) 2復帰のために整え ・ればならない要件 聞き取り日	<ul> <li>血圧 □水分制限 □1</li> <li>血糖コントロール ■括</li> <li>療養上の指導(食事・水分)</li> <li>その他(</li> <li>なし</li> <li>本人指導 ■家族指導</li> <li>麻痺・筋緊張改善練習</li> <li>ADL練習(歩行/入浴/トイレ</li> <li>序痛管理(痛みコントロー</li> <li>地域活動支援 ■社会考</li> <li>(禁忌の有無)</li> <li>なし □あり</li> <li>・リハビリを続ければ歩行やト</li> <li>・再発リスクが高いため、定期</li> <li>例)医療機関からの見立て・意見 なっていく又はゆっくり落ちて</li> <li>意向、③退院後に必要な事柄、</li> <li>脳梗塞による右片麻痺、嚥下障</li> <li>ン能力の低下による、気分の落</li> <li>独室移動(2階→1階)、階段</li> </ul>	ま非・● ■1000mm  まます。  「日本の1000mm  また、のの見んの「確定」、の報告、のの見んの「確定」、のの目のの「確定」、のの見んの「で、の見いの」、のです。  日本の1000mm  「日本の1000mm」、  「日本	□ 皮膚 動立等 □ □ 1 1 1 2 5 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	(態 ■ 嚥下 ■ ・ 排泄 などによ 習(ストレッチ含む) き本動作練習 □ IADL練習 (ストレッチ含む) き本動作練習 ○ 1ADL練習( (菜) うな援 □ その何 (菜) こ在で一ション必要が の可能性や の ら必要と思われ 病(早期) にますりの言 名けた職種(氏名)	■ 口腔機指 認い 一 正 認い 一 正 一 派 い 理 (の内 で あ ま 、 で 一 派 い 理 (の内 で あ る 本 不 ら で 、 で で 、 で で で 、 で 、 で で の で 、 で で で で で で で で で で で で で	<ul> <li>□清潔</li> <li>増熱神面</li> <li>「増熱(調練)</li> <li>「留目指すこと</li> <li>「な中のて記載すこと</li> <li>が形式載す発し</li> <li>リハビリの</li> </ul>	ア 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「	送 ジス練習 訓練 (転倒リス・ か(合併症)・ ・ 家族の受け よるつミュミュ・ よ関の段差、対 の 会会	クあり した た し の り つ 日 調 ( 武 出 席 調 ( 満 )
	看護の視点 リハビリの視点 禁忌事項 症状・病状の 予後・予測 退院に際しての 常生活の阻害要因 身状況・環境等) 復帰のために整え ればならない要件 聞き取り日 5和 6 年 4月 15 日		ま非・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	□ 定庸 動位等 同 □ 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	※■ ■ 味下 ■ ・ 排泄 などによ 部(ストレッチ含む) 基本動作練習 」IADL練習( に、 注 通 金祖用号の( などの可能に、 な変の可能にかの 、 早期退院すりの語 、 早期退院すりの語 でら必要発説について、 の 、 早期退院すりの語 ではた職種(氏名)	■ □ 腔機指 認知 ・ 認知 ・ 一 摂い理 ・ で の の あ 食、 の の の あ の た で し 、 現い理 の の の あ る 、 し て の の の あ る 、 し て の の の あ の で の の の の の の の の の の の の の	<ul> <li>□清潔</li> <li>増小神面</li> <li>増小神面</li> <li>増小神面</li> <li>増小神面</li> <li>増小</li> <li>「留 指</li> <li>なこの</li> <li>なことが</li> <li>がい、</li> <li>や、</li> <li>い、</li> <li>や、</li> <li>い、</li> <li>ビリの</li> </ul>	ア 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 言 部 で で り の 本 人 「 で う る 語 終 「 で う る 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、		クあり) 、 上のや 三周3日 席 ・ (1) 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二
	看護の視点 リハビリの視点 禁忌事項 症状・病状の 予後・予測 退院に際しての 軟生活の阻害要因 身状況・環境等) [復帰のために整え ・ればならない要件 間き取り日 計和6年4月15日 年月日	血圧 □ 水分制限 □1     □ 血塘コントロール ■ 括     療養上の指導(食事・水分     この指導(食事・水分     この他(     こなし     本人指導 ■ 家族指導     承痺・筋緊張改善練習     本人指導 ■ 家族指導     承慮・筋緊張改善練習     本人指導 ■ 家族指導     承値、習(歩行/入浴/トイし     ▽疹痛管理(痛みコントロー     地域活動支援 ■ 社会考     (禁忌の有無)     立し □ あり     ・リハビリを続ければ歩行やト     ・再発リスクが高いため、定期     例)医療機関からの見立て・意     なっていく又はゆっくり落ちて     意向、③退院後に必要な事柄、     脳梗塞による右片麻痺、嚥下障     ン能力の低下による、気分の落     独室移動(2階→1階)、階段     主治医(鈴木)、看護師(佐藤	ま非・● □動・) 立 ・ 節居移り、支 ・ 節居移り、支 ・ 節居移り、支 ・ 節子材(1)、 ・ 節子材(1)、 ・ 節子材(1)、 ・ 一 ・ 一 ・ 一 ・ 一 ・ 一 ・ 一 ・ 一 ・ 一	□ 府潔 動佐等 □ □ 1 1 1 1 2 2 3 2 2 3 2 2 3 2 3 2 3 2 3 2	※■ 嗽下 ■ ・ 排泄 などによ 部は、 部は、 部は、 部は、 部は、 部は、 部は、 部は、	■ 口腔機指 認知 一 正 認知 一 正 所 の で の で の で の で の で の で の で の で の で の で の で の の で の る の で の で の の の る の で こ で て の の の で の で の の の で の の の で の で の の の で の の の で る の で の で の の の で る の で の で の の で の で の の の る し て の の の の で の の の る し て の の の の の こ の で の こ の で の で の で の の の の る し の こ の で の の で の の の る し た し に 由 入 に 一 に も 、 の の で の で の で の で の で の で の で の で の で の で の で の る し に つ た の で の で の で の る し た の で の で の で の で の の で の で の の で の の の で の の で の の の で の の の で の の の で の の の の で の の の の の の で の の の の の の の の の の の の の	<ul> <li>□清潔</li> <li>精神面</li> <li>増強律び</li> <li>増強(調理)</li> <li>増強(調理)</li> <li>増強(調理)</li> <li>増強(調理)</li> <li>(留)</li> <li>(留)</li> <li>(留)</li> <li>(日)</li> <li>(日)</li></ul>	ア 「 「 「 「 「 「 「 「 「 言 部 『 「 で 「 り 本 」 、 「 言 部 『 で 「 り 本 」 、 「 言 部 『 で 「 り 本 」 、 一 、 「 言 部 『 の 一 、 「 言 部 『 の の 。 。 、 。 、 の 。 の 。 の 。 の 。 の 。 の 、 の う う 話 … の の 。 の う う る た が う う る た の 、 の う う る た の 、 の う う る う る ろ ろ う る う る ろ ろ う る う る ろ ろ う る う る ろ ろ ろ ろ ろ ろ ろ ろ ろ ろ ろ ろ ろ		クあり) 、 t 上 二 周 3 日 席 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)

【2ページ目】

退院・退所情報記録書

				保障者報号	172010	
生年月日	昭和:	23年 3月 3日 生	医療保険証情報	被保険者番号	0000156533	
	長男が東京/	ヽ転勤になって以来、 2	5年間独居生活し	<u>「 べいへき = 」</u> てこられた。身の	 回りの事はすべて	ご自分でできたので不自由はなかった
	。年金は平均	り額か少し高いくらいで	、独居する分には・	それほど困ってい	ない。	
	今まで自分で	で何でもやれた分、現在	、介護が必要な状	兄にはとても困惑	しており、ストレ	スの主要因となっている。
生活歴・価値観						
	問題な	し <	丁二ン 困難	ŧ	不可	
	必要以上にな	かまわれるのを嫌がり、		ると意固地になり	やすい。	
	言わないと目	自分から進んで服薬をし	ようとしないことが	が多い。		
コミュニケー	家族の言う事	事はほとんど聞かないが	、他人の、特に女	性の言う事は比較	的聞く。	
ションの状況						
	長男夫婦(東	夏京在住)		氏名	高尾 昭(学生	時代からの友人)
家族構成	次男(独身、	富山市在住)	キーバーソン	`=	金沢市〇〇町2-	-7
					076-2XX-3XXX	
	なし			•		
合併症						
移動	□自立 ■	見守り 🗌 一部介助	1全介助	移動手段	ロストレッチャ	- ■装具・補助具
移乗	□ 自立 □.	見守り ■一部介助	] 全介助	更衣	□自立 ■見5	予り □一部介助 □全介助
排泄	■自立 □.	見守り 🗌 一部介助 🗌	] 全介助	カテーテル・	なし	
排泄方法	□尿器			パウチの詳細		
疼痛	ロあり			呼吸苦	□あり	
服薬管理	□ 自立 □.	見守り ■一部介助	] 全介助	服薬の		
服薬内容	■ 持参薬	■処方薬 🗌 塗布薬		具体内容		
入浴	□ 自立 □.	見守り ■一部介助	] 全介助	入浴方法	■清拭	
食事	■自立 □.	見守り 🗌 一部介助 🗌	] 全介助		■糖尿病食	■高血圧食 □腎臓病食 □その他
食事種類	■ 普通食 [	□治療食		治療食		
摂取量	1200	Kcal				
本人への告知	病状	衝・無		家族への告知	病状 🤇	有・無 続柄 次男
	本人	、への告知内容			家族へ	の告知内容
図梗塞(2回目)				脳梗塞(2回目)	1	
唐尿病				糖尿病		
<b>司皿</b> 庄				高皿灶		
	T	1				
家族への						
介護指導						
(あり)・なし	小十分な					
	「場合の」					
埋解度	回越黒					
ᠿᠫᠨ∙᠇᠇ᠫ						
		御兄のため 並の中学	佐が安にいたいギ	る甲状ウ細ない	目に立たわてかっ	) 之而陶而住昆塘枝如南南市 /
家族の へおよ		1%店切ため、首段は家   ギノ、レーヘいケセキ	ル★カ'®XTこいないか、 I ★	バカル定期的に	元に木つれるので	、てい际い社店球項や服楽のナエック
711護71	-	ハインドについし指導 	U/E0			
あり・念し	介護指導の					
	具体的内容					
称""的	-					
	本人	(在宅) 施設	春白お抜乱の相	<u>▲</u> 本人		
退院先の意向			- 尽回が施設の場			
	家族	在宅 施設	具体的内容	家族		
		日本の修り必要性	19 . (A D)		価化用具の必要性	(奥ツ) なし   チオロ /眺晩、廊玉、淡索、レイ!
本人または家族カ	『在宅意向時	住毛改修か			福祉用具か	ナッツ (P皆tx・邸下・冶奎・トイレ  、
-+-> < 0< / C 10/ 10/ 10/ 10/		1 必累だ提会的			必要な場合の	17
177001210-050000						

#### HIM2.90R10

病院主治医名	1201/11 11/12				カ字主	[실동 22	同康 一即		
		」幻視・幻聴	□興奮		·····································	./0000 見    暴力/	<u>攻撃性</u>		
精神面における					#徊 □記				
療養上の問題	□ 危険行	5為 □不潔1	行為 🗌 意	凤疎通困難	□その他	ļ.			
	ロインスリ	レーロス:	工呼吸器		■副作	F用や注意を	要する薬剤を	を使用している場合	合の指導
医療処置の内容	□透析	□ 抗がん剤持	受与	看護の視点	( □医療	<b>冬処置</b> 方法の	指導 [	]家族支援 ■愿	<b>紧染予防</b>
	🗌 中心静脈	《栄養			口水分	∂出納バラン	スの管理	■転倒・転落	の危険性
	HBV	■ MRSA発症(	□痰 □.	血液 🗌 尿	□創部 )				
感染症	HCV	□その他 [					1		
the second second second second	+ +	L.					1		
リハヒリの必要性		<u>av</u>							
B阮1後のサハヒサか ○亜+>担合ホロ挿									
必要な場合の目標									
退院後のリハビリが									
必要な場合の内容									
、人の今後の療養に関	 関する希望(AC	Pを含む)		<b>む</b> ・無	家族の今後	の療養に関	する希望(ACF	っを含む)	(看)·無
きることは自分でや	5りたい。			<u> </u>	なかなか家	「族が言って	もきかない人		看護師さんに見守
きなくなったときだ	ビけ手助けして	ほしい。			ってもらい	たい。薬は	きちんと飲す	ようになってほし	
	1								
終末期の									
終末期の 過ごし方の希望									
終末期の 過ごし方の希望									
終末期の 過ごし方の希望									
終末期の 過ごし方の希望									
終末期の 過ごし方の希望 &末期の過ごし方で	□点滴	▲経管栄養 [	□高力ロリ		い肺蘇生	■挿管・/	、工呼吸器		
終末期の 過ごし方の希望 冬末期の過ごし方で 希望しないもの	□ 点滴 □ その他	■経管栄養 [	一高カロリ		- い肺蘇生	■挿管・/	、工呼吸器	□入院治療	
終末期の 過ごし方の希望 <sup>&amp;</sup> 末期の過ごし方で 希望しないもの	□ 点滴 □ その他	■経管栄養 [	□高力ロリ		<u>し</u> 肺蘇生	■ 挿管 · ノ	、工呼吸器	□入院治療	
終末期の 過ごし方の希望 冬末期の過ごし方で 希望しないもの 仕神油字 <i>を</i>	□ 点滴 □ その他 氏名	■経管栄養 [ [ 石川 浩	一高カロリ	一輪液 □/	〕 〕肺蘇生 ────────────────────────────────────	■ 挿管 · /		□入院治療	
終末期の 過ごし方の希望 <sup>終</sup> 末期の過ごし方で 希望しないもの 代理決定者	□ 二 二 二 流 面 他 美 滴 一 長 名 - 続 柄	■経管栄養 [ 【 石川 浩 長男	□高力ロリ	,	〕 → → 」 連絡タ	■ 挿管 · / 先 東京都	<□工呼吸器 杉並区○○4-	□入院治療 -2-18-305	
終末期の 過ごし方の希望 <sup>終</sup> 末期の過ごし方で 希望しないもの 代理決定者 会社の展現と	□ 点滴 □ その他 氏名 続柄 しばらくは	■経管栄養 [ 石川 浩 長男 監視と注意が。	二高カロリ 公要だが、こ	- 輪液 □, 		■挿管・ノ 先 東京都 で、負担をな	↓工呼吸器 杉並区○○4- かけずでぎる	□入院治療 -2-18-305 ことは自分でなる~	- - - - - -
終末期の 過ごし方の希望 冬末期の過ごし方で 希望しないもの 代理決定者 今後の展望と	□ 点滴 □ その他	■経管栄養 [ 「 石川 浩 長男 監視と注意が。 の精神生にも	<ul> <li>一高カロリ</li> <li>必要だが、こ ら良いと思わ</li> </ul>	ー輪液 □, 	〕 肺蘇生 連絡ź (があるので	■挿管・ノ 先 東京都 で、負担をた	、工呼吸器 杉並区〇〇4 かけずでぎる	□入院治療 -2-18-305 ことは自分でなる~	- - - ~< পত্ৰ ক চ চ ক ক
終末期の 過ごし方の希望 冬末期の過ごし方で 希望しないもの 代理決定者 今後の展望と 記載者の意見	□ 点滴 □ その他	■経管栄養 [ 石川 浩 長男 監視と注意が、 の精神はこれ以	□ 高力ロリ 必要だが、 ひ ら 良いと思わ と 思 化する ど	〜輪液 □, ご本人に動く気 つれる。 5.通常の生活か	し肺蘇生 」 」 」 」 違絡分 いがあるので いできなくな	■挿管・/ 先 東京都 で、負担を な なるので、1	<ul> <li>、工呼吸器</li> <li>杉並区〇〇4・</li> <li>かけずできる。</li> <li>(実事の管理が)</li> </ul>	<ul> <li>□入院治療</li> <li>-2-18-305</li> <li>ことは自分でなる/</li> <li>重要。</li> </ul>	- - - ~< やってもらうの
終末期の 過ごし方の希望 冬末期の過ごし方で 希望しないもの 代理決定者 今後の展望と 記載者の意見 次回受診日	□ 点滴 □ その他	■経管栄養 [ 石川 浩 長男 監視と注意が、 の精神はこれ以 年 4月 24 日	<ul> <li>一高カロリ</li> <li>必要だが、</li> <li>ら良いと思わ</li> <li>と悪化すると</li> </ul>	ー輪液 □, ご本人に動く気 つれる。 5.通常の生活が	し肺蘇生 連絡タ ばがあるので いできなくな	■挿管・/ 先 東京都 で、負担を な なるので、1	<ul> <li>、工呼吸器</li> <li>杉並区〇〇4-</li> <li>かけずできる</li> <li>         (支事の管理が)     </li> </ul>	□入院治療 -2-18-305 ことは自分でなる/ 重要。	- - - - - - -
終 末期の 過ごし方の 希望しないもの 代理決定者 今後の展望と 記載者の意見 次回受診日	□ 点滴 □ その他	■経管栄養 「 石川浩 長男 思視と注意が。 の精神はこれ以 年4月24日 開始時刻	□ 高 カ ロ リ 必要だが、 こ ら 良 思 化 す る よ	- 輸液 □, ご本人に動く気 pれる。 と通常の生活が 終了	ひ肺蘇生 ↓ 「」連絡分 ↓ があるので ↓ できなくた – – – – – – – – – –	■挿管・/ 先 東京都 で、貧担をた なるので、1	、工呼吸器 杉並区〇〇4 かけずでぎる 該事の管理が:	□入院治療 -2-18-305 ことは自分でなる~ 重要。 間き取り場所	- - - - - -
終末期の 過ごし方の希望 終末期の過ごし方で 希望しないもの 代理決定者 今後の展望と 記載者の意見 次回受診日	□ 点滴 □ その他 氏名 続柄 しばらくは が、ご本人糖 令和 6 回目	■経管 定 石川 海 長現と注意生に に て の病病はこれ 日 24 日 24 日 24 日 24 日 24 日 24 日 24 日 2	<ul> <li>一高カロリ</li> <li>必要だが、これ</li> <li>シラ良いと思わる</li> <li>日</li> <li>15日</li> </ul>	ー輪液 □, ご本人に動く复 つれる。 と通常の生活か 後了 年		■挿管・/ 先 東京都 で、負担をた なるので、1	<ul> <li>工呼吸器</li> <li>杉並区〇〇4</li> <li>かけずできる。</li> <li>すの管理が:</li> <li>て</li> </ul>	□入院治療 -2-18-305 ことは自分でなる~ 重要。 聞き取り場所	- - - べくやってもらうの
終末期の 過ごし方の希望 終末期の過ごし方で 希望しないもの 代理決定者 今後の展望と 記載者の意見 次回受診日	□ 点滴 □ その他	■経管栄養 「 石川浩 長男 監視と注意が、 の精神はこれ以 日 開始時刻 令和 8 年 4 月 6 年 4 月 6 年 4 月	□高カロリ 必要だが、ま ら良いと思れ 上悪化するよ	ー輪液 □, ご本人に動く気 たる。 生通常の生活か 終了! 年	ひ 肺 蘇 生 道 絡 チ び あ る の で い で き な く な 寿 刻 一 時 、 分 一	■ 挿管・/ 先 東京都 なるので、1 日 六 病棟に	、工呼吸器 杉並区〇〇4- かけずできる。 て	□入院治療 -2-18-305 ことは自分でなる~ 重要。 聞き取り場所	- - - - ペくやってもらうの
終末期の 過ごし方の希望 終末期の過ごし方で 希望しないもの 代理決定者 今後の展望と 記載者の意見 次回受診日 カンファレンス等	□点滴 □その他	■経管栄養 「 石 長男 監視と注意が。 の精神はこれ以」 年 4月24日 開始時初。 令和6年4月 年 5 年 5 年 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5	□ 高力ロリ 必要だが、 ら 良いと思れ 日 15日 手 分 月 日	- 輸液 □, ご本人に動く気 かれる。 と通常の生活が 年 年		■ 挿管・/ 先 東京都 なるので、1 日 清棟に 日	、工呼吸器 杉並区〇〇4- かけずできる。 文	□入院治療 -2-18-305 ことは自分でなるへ 重要。 聞き取り場所	- - - - - - -
終末期の 過ごし方の希望 <sup>終</sup> 末期の過ごし方で 希 <sup>希</sup> 望しないもの 代理決定者 今後の展望と 記載者の意見 次回受診日 カンファレンス等 情報収集	□点滴 □その他 <u>氏名</u> 続柄 しばらくは が、ご本人 ただし、糖 令和6 回目 1	■経 管栄 養 [ 二 二 月 三 二 二 長 馬 三 二 二 長 馬 二 二 二 長 男 を注意が、 で の 病 は こ 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二	□ 高 カロリ 必 夏 に が 、 に を を た が 、 に や こ の し ー の の の り の り の の の の り の り の の の の の の	- 輸液 □, ご本人に動く気 つれる。 と通常の生活か 接了! 年 年		■ 挿管・/ 先 東京都 で、負担をな なるので、1 	<ul> <li>、工呼吸器</li> <li>杉並区〇〇4-</li> <li>かけずできる。</li> <li>         該事の管理が:     </li> <li>         て     </li> </ul>	□入院治療 -2-18-305 ことは自分でなる~ 重要。 聞き取り場所	- - - - - -
終末期の 過ごし方の希望 <sup>8</sup> 末期の過ごし方で 希望しないもの 代理決定者 今後の展望と 記載者の意見 次回受診日 カンファレンス等 情報収集	□ 点滴 □ その他 しばらくは が、ご本 なだし、糖 合和6 回目 1 2	■経 管 定 二 川 浩 長監視 神 は こ に 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	一 高 カ ロ リ ど ら と 思 に と す 日 テ 分 月 日 テ 分 月 日 テ の の の の の の の の し の し の し の の の の の の の の の の の の の	- 輸液 □, ご本人に動く気 つれる。 と通常の生活か 後了 年 年 年		■挿管・/ 先 東京都 で、負担をな なるので、1 日 病棟に 日 う	<ul> <li>工呼吸器</li> <li>杉並区〇〇4-</li> <li>かけずできる</li> <li>(支事の管理が)</li> <li>て</li> </ul>	□入院治療 -2-18-305 ことは自分でなる~ 重要。 聞き取り場所	- - - - - -
終末期の 過ごし方の希望 <sup>8</sup> 末期の過ごし方で 希望しないもの 代理決定者 今後の展望と 記載者の意見 次回受診日 カンファレンス等 情報収集	□ 点滴 □ その他	■経管 定川 長監で、	□ 一 一 の の し し し し し し し し し し し し し	ー輸液 □, ご本人に動く受 つれる。 と通常の生活か (文) 年 年 年 年		■挿管・/ 先 東京都 で、負担をた なるので、1 日 う 日 う	<ul> <li>、工呼吸器</li> <li>杉並区〇〇4-</li> <li>かけずできる。</li> <li>         な事の管理が:</li> <li>         て     </li> </ul>	□入院治療 -2-18-305 ことは自分でなるへ 重要。 聞き取り場所	- - - - - - - - - - - - - - - - - - -

#### 18. 外部データ連携 サービス反映の不具合を修正

外部データ連携で受信したデータを取込む際の不具合を修正しました。 訪問リハビリテーションや、訪問看護ステーションのリハビリ(訪看 I 5)の40分以上のサービス の取込みで、連携元のシステムで20分単位での入力がされていないデータを取込んだ場合でも、 20分単位に分けて反映するようにしました。

(例) 訪看 [5 9:00~9:39 で入力された予定・実績を外部データ連携で受信し、取込みを行った場合



ご案内は以上です。

# <お問い合わせ>

ご不明な点等がございましたら、サポートセンターまでお問い合わせください。 TEL 0120-036-653 弊社ホームページでも、お問い合わせを受付しております。 システムより「カスタマサポート」をクリック、または QR コードをスキャン



# 製造・販売:株式会社コンダクト